

平成 27 年度

定期 監査 報告 書

合志市監査委員

合 監 第 1 3 8 号
平成 2 8 年 2 月 1 0 日

合 志 市 長	荒木 義行 様
合 志 市 議 会 議 長	吉永 健司 様
合 志 市 教 育 委 員 会 委 員 長	高見 博英 様
合 志 市 農 業 委 員 会 会 長	森 健夫 様
合 志 市 選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	木下 政治 様

合志市監査委員 古和 賢二

合志市監査委員 池永 幸生

平成 2 7 年度定期監査の結果報告の提出について

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項の規定に基づき、定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果に関する報告を提出します。

目 次

第1 監査の概要	1
1 監査の期間	1
2 監査の対象及び監査実施日	1
3 監査の主眼及び実施方法	1
第2 監査の結果	2
総務部	4
総務課	4
財政課	9
市民課	11
西合志庁舎総合窓口課	12
税務課	13
環境衛生課	15
政策部	17
政策課	17
まちづくり対策室	19
企画課	19
商工振興課	21
健康福祉部	23
福祉課	23
子育て支援課	25
女性・子ども支援室	27
高齢者支援課	28
健康づくり推進課	33
事業部	37
建設課	37
都市計画課	38
農政課	40
水道局	43
上下水道課	43
会計課	49
教育委員会事務局教育部	50
学校教育課	50
生涯学習課	54
人権啓発教育課	57
議会事務局	59
監査委員事務局	60
農業委員会事務局	61
選挙管理委員会事務局	62

第1 監査の概要

1 監査の期間

平成 27 年 10 月 22 日から平成 28 年 2 月 9 日まで

2 監査の対象及び監査実施日

監査実施日	監 査 対 象
10 月 22 日	監査委員事務局、議会事務局
10 月 29 日	まちづくり対策室
11 月 2 日	商工振興課、企画課
11 月 4 日	子育て支援課、政策課
11 月 6 日	高齢者支援課、女性・子ども支援室
11 月 12 日	福祉課、税務課
11 月 16 日	学校教育課
11 月 18 日	人権啓発教育課、生涯学習課
11 月 19 日	現地調査(竜門ダム・環境美化センター)
11 月 20 日	健康づくり推進課
12 月 4 日	財政援助団体等監査(社会福祉協議会)
12 月 22 日	会計課
1 月 7 日	建設課
1 月 12 日	都市計画課、農政課
1 月 14 日	農業委員会事務局、上下水道課
1 月 18 日	環境衛生課
1 月 19 日	市民課
1 月 20 日	西合志庁舎総合窓口課
1 月 27 日	総務課、選挙管理委員会事務局
1 月 29 日	財政課
2 月 4、9 日	総括

3 監査の主眼及び実施方法

平成 27 年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、適正かつ効率的に行なわれているかどうかを主眼として、次の事項に重点を置いて実施した。

- ア 事務事業は、住民の福祉の増進を目的として行なわれているか。
- イ 事務事業は、予算に基づいて行なわれているか。
- ウ 予算の執行は、計画的かつ効率的に行なわれているか。
- エ 予算の執行は、適法かつ合理的に行なわれているか。
- オ 組織及び運営の合理化に努めているか。
- カ 補助金等の交付は、適切かつ補助の目的どおりの効果を挙げているか。

- キ 税の減免・徴収猶予は、適正に行なわれているか。
- ク 税又は使用料等の滞納整理事務は、適正に行なわれているか。
- ケ 公有財産の維持管理及び台帳整備は、適切に行なわれているか。
- コ 物品の出納保管及び台帳整備は、適正に行なわれているか。
- サ 契約事務は、適正に行なわれているか。
- シ 時間外勤務は、適正に行なわれているか。
- ス 前年度の監査等における指摘事項については、必要な措置がとられているか。

監査にあたっては、あらかじめ提出を求めた監査調書及び関係諸帳簿等に基づいて、所管の長及び関係職員から説明を聴取するとともに、帳簿等の審査、質問その他必要と認める監査手続きにより実施した。

第2 監査の結果

日本経済は、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的推進により、デフレ脱却と経済再生に向けた大きな前進がみられる。足下では、景気回復が雇用の増加や賃金上昇につながり、それが消費や投資の増加に結び付くという経済の「好循環」が着実に回り始めている。こうした中で、景気は緩やかな回復基調にあると報じられているが、末端の地方までは景況感が好転しているとは言えない状況である。平成28年度は「経済・財政再生計画」の初年度に当たることから、「デフレ脱却・経済再生」への取り組みとして新たな国の施策を期待したい。

本市においても、稼げる健康都市を唱え、様々な取り組みを行なっている状況にある。これまでの念願であった市街化調整区域の緩和についても、竹迫地区において65haの市街化区域編入の公聴会が進められている。40数年後の市の人口動向にしても、大幅な人口減は見られないことなどから、これからの合志市の発展する施策及び予算編成に期待したい。

次に、定期監査における審査・ヒアリングを通し、特に報告しておきたい事項についてまとめた。

1. 市の新たな取り組みについて

各部・課からの概要説明の中で、行政が直接関われなかった公営施設の運営管理や、イベント開催など企画事業をやっていく会社が設立された。行財政改革が進む中で、これからも図書館や給食センターのPFI方式の導入も論議されると思われる。株式会社こうし未来研究所の設立の意を充分理解のうえ、活用されることを切望する。

2. 債権の保全について

滞納債権については、早期整理促進を図るため、既存の「滞納対策マニュアル」の内容について見直しを行ない、具体的取り組みの実施を要望する。また、債務者に対し計画的・継続的に督促し、状況によっては支払督促や強制執行などの法的措置をとり、時効が成立することのないよう債権保全に尽力するよう要望する。

3. 未登記物件について

過去に市道用地の整備を進めてきたが、所有権移転登記が完了していない未登記物件が多数現存している。市財産保全を図るためにも早期完了を要望する。

4. 補助金について

昨年も指摘したが、依然として補助金の交付が遅延しているケースが見受けられた。補助金交付が遅れることによって、その団体の活動ができなくなるとともに、支払いの遅延が懸念されるので、年度初めの補助金交付を求める。また、一定以上の繰越金がある場合は、補助金の見直しを強く要望する。

5. 「クラッシーノ・マルシェ」のPRについて

インターネット通販サイト「クラッシーノ・マルシェ」の知名度アップを図るためにも、市のホームページのバナー広告に掲載するなど積極的なPR活動を要望する。

6. 広報紙への掲載について

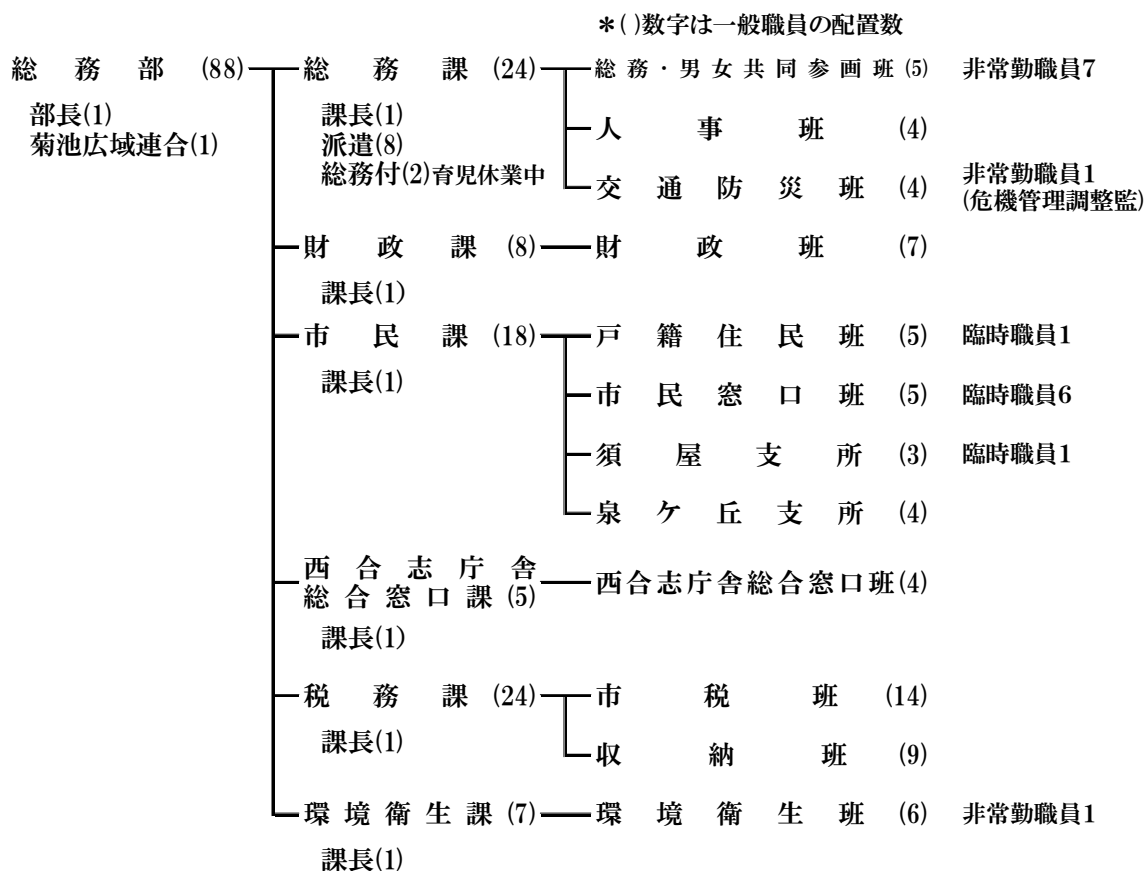
広報こうしの平成27年11月号に市税の滞納処分強化についての記事が掲載された。きちんと納付している市民との不公平を解消するとともに、市税の重要性を理解してもらうための有効な手段であり、大いに評価できる。今後も市税のみならず、私債権の管理についても掲載を要望する。

7. 文書の処理について

伺い文書において施行日や決裁日等が記入されていないもの等、合志市文書規程等に定められた処理が行なわれていないものが見受けられたので、適正な文書処理を行なうこと。

【 総 務 部 】

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)



総 務 課

実施日:平成 28 年 1 月 27 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
地球温暖化防止実行計画書策定事業	西合志庁舎の壁面緑化を行ない、夏場の庁舎内温度の上昇を抑えた改正省エネ法による石油換算状況を把握、九州産業局へ定期報告した
区長連絡協議会運営支援事業	区長連絡協議会(5月、8月、11月)、役員会(3回)、先進地研修を実施した
行政区嘱託員配置事業	嘱託員(区長)会議の開催(5月、8月、11月)、住民への各種連絡のため嘱託員(区長)へ文書の配付を行なっている(毎月第1、2、4木曜日実施)
法律行政相談事業	無料法律相談を月3回開設している 24回開設 相談件数214件
文書管理事業	7月に機密文書等の裁断処理を実施した 処理量5,880kg
例規システム活用事業	例規の制定改廃に伴い例規集台本及びデータの整備を行なった 新規制定15件 一部改正37件
菊池広域連合運営事業	菊池広域連合の管理運営に必要な負担金を広域連合構成市町の組合割及び基準財政需要額割で算定し、年4回の分割で支出している
総合賠償保険事業	公共施設、市の事業及び市が関与する社会奉仕活動における事故等の補償のため総合賠償保険に加入した

総合案内事業	合志庁舎及び西合志庁舎に総合案内を担当する非常勤職員を配置し、電話交換や来庁者への案内を行なっている
市バスの維持管理事業	各福祉施設への送迎及び市が主催する研修の送迎のため市バスを運行している 2台合計利用数:193件 4,428人
消費生活センター運営事業	消費生活相談員2人を配置し相談業務を実施している 新規相談173件 継続相談190件
総務管理事業	視察研修会等への土産代、携帯電話料金、甲種防火管理者資格取得講習会受講料を支出している
コミュニティ助成事務事業	コミュニティ事業としてすずかけ台区・須屋区・大池区へ補助金を交付した
男女共同参画推進行動計画策定事業	来年度に策定予定の「第2期男女共同参画推進行動計画」の基礎となる市民意識調査を無作為に抽出した市民3,000人を対象に実施した
男女共同参画推進懇話会運営事業	男女共同参画推進懇話会会議を開催した(4月、6月、8月、10月、11月)
職員給与支給事務	職員(特別職3人、一般職316人)に対する給料・各種手当の支給に関し、必要な手続きと事務処理を行なっている
職員研修事業	中央研修所(市町村アカデミー)、国際文化研修所、NOMA(日本経営協会)、熊本県市町村職員研修協議会等の研修へ計画的に職員を派遣している 民間ノウハウ・資金の活用を図ることで業務改善・経費削減・住民サービスの向上を目指す官民連携推進職員研修を実施した(対象職員20名)
職員採用事務	9月に合志市職員採用試験の第一次試験を実施した 募集人員①行政3名②一般事務2名③一般事務(スポーツ枠)1名④社会人経験者1名⑤社会福祉士2名⑥保健師2名 受験者数163名
人事評価等構築事業	来年度より全国的に本格導入される人事評価制度に関して、評価者(課長級)、被評価者(課長補佐級以下)の全職員を対象とした研修を実施した
県職員派遣受入事業	県からの派遣職員受入に伴う県への人件費負担金(1名分)を支出する
職員健康診断事業	8~10月に学校関係職員と給食センター調理員の健康診断を実施した 残りの職員は1月に実施する(一般職非常勤職員・臨時職員含む)
職員公務災害補償事業	職員の公務災害における地方公務員災害補償基金への負担金を支出する
人事管理事務	職員の採用・退職・任免・服務・処遇、勤務条件、給与制度、また人事異動など人事全般の業務を行なっている
非常勤・臨時職員労務管理事業	非常勤・臨時職員の社会保険・雇用保険・労災保険の加入、喪失等の手続き及び保険料徴収・納付等を行なっている 手続き業務は社会保険労務士へ委託している(非常勤職員278人 臨時職員22人)
非常勤職員公務災害補償事業	特別職の非常勤職員、条例委員等、一般職非常勤職員・臨時職員の公務災害における市町村総合事務組合への災害補償事務負担金を支出する
菊池広域連合消防本部運営事業	菊池広域連合消防本部負担金を支出した
災害対策事業	警報発令時や台風接近時の災害に備えた待機及び避難所開設等の対応を行なった 待機回数4回 避難所開設2回
消防協会参画事業	熊本県消防協会へ消防団員福祉共済制度掛金及び負担金を支出した
消防施設維持管理事業	消防水利施設の修繕(6箇所)、平島区の防火水槽1基の撤去を行なった

消防施設設置事業	各行政区に対し消防施設整備費補助金の交付を随時行なっている
消防団員育成事業	消防団の春季訓練及び夏季訓練玉落とし競技を実施した 消防団員の総合防災訓練参加や消防団班長の消防学校入校を行なった
防災意識啓発事業	市総合防災訓練を合志小学校区で実施した 参加者数769名 業者と「合志市総合防災マップ」協働発行に関する協定を締結した
防災無線維持管理事業	防災行政無線の維持管理、修繕を行なっている
自衛消防組織活動支援事業	自主防災組織設立に向け、区長会や地区への説明会等を実施し、設立した自衛消防団へ補助金を交付した 活動補助金36団体(うち設立15団体)
消防団活動支援事業	消防団幹部会議、新入団員辞令交付式、班長会議を実施、4件の火災に出動した 消防団活動補助金の交付及び消防補償等事務負担金の支出を行なった
消防団積載車、小型動力ポンプ維持管理事業	消防積載車の点検、車検を随時行なっている 消防積載車2台、消防小型動力ポンプ3台を購入し配備予定である
防犯灯整備事業	電気料の支払い、防犯灯の設置、修繕を随時行なっている
防犯灯設置等助成事業	蛍光灯防犯灯・LED防犯灯を設置した区へ設置費の補助や防犯灯電気料の支払いがある区へワット数に応じて維持管理費の補助を行なっている
防犯協会参画事業	県及び大津地区防犯協会への負担金支出や防犯協会主催のイベント(地域防犯運動出発式・年末警戒活動出発式・街頭啓発活動等)に参加した
防犯対策推進事業	危機管理調整監による各施設の見回り、防犯指導等を行なっている 下校時間のパトロール、放置自転車の処理を行なった 放置処理依頼82件
交通安全協会運営支援事業	交通安全協会主催のイベント(大津地区交通安全推進大会・対策会議等)に参加した 各学校、保育園等で交通安全教室を実施している 大津地区交通安全協会へ負担金の支出、合志支部へ補助金の交付を行なった
交通安全啓発事業	春の大津地区交通安全推進大会の主催、交通安全対策協議会の開催、早朝街頭啓発を毎月 1、10、20 日及び各交通安全運動期間に行なった
交通災害見舞金給付事業	事故に遭った方からの見舞金の申請を受け、市町村総合事務組合へ送付、被災者へ見舞金を支払う 申請受付107件、3,765,000 円
交通指導員設置事業	交通指導員会議、早朝街頭指導、市のイベント時の交通整理、交通安全協会合志支部との合同研修、交通安全関連行事への出席等を行なった
交通安全施設設置事業	区からの要望等をもとに、カーブミラー等の交通安全施設の設置・修繕を行なっている カーブミラー新設9基 修繕158基
LED街路灯導入促進事業	平成25年度に市管理の防犯灯をLED化し、10年間リースにて維持管理を行なっている
移動系防災無線更新整備事業	災害時における避難所や災害の状況把握、連絡体制の充実を図るため、消防団への配備も含め移動系防災無線の更新整備を行なう
空家対策等事業	本市の空家の現状を把握するため、空家実態調査を委託し実施している
交通防犯施設等災害復旧事業	台風15号による被害を受けたカーブミラー、防犯灯の復旧工事を行なった

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
交通安全対策特別交付金	11,000,000	5,589,000	5,589,000	50.8	100.0
使用料及び手数料	3,000	0	600	20.0	—
県 支 出 金	4,418,000	3,259,640	1,828,640	41.4	56.1
諸 収 入	59,414,000	17,983,668	3,983,168	6.7	22.1
合 計	74,835,000	26,832,308	11,401,408	15.2	42.5

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	一般管理費	105,921,000	55,785,317	46,344,903	59,576,097	43.8
	交通安全対策費	12,851,000	10,197,749	9,751,493	3,099,507	75.9
	防犯対策費	35,658,000	29,820,210	26,375,084	9,282,916	74.0
	まちづくり推進費	15,600,000	15,600,000	8,700,000	6,900,000	55.8
	男女共同参画推進費	3,393,000	2,089,639	1,799,059	1,593,941	53.0
消 防 費	常備消防費	449,559,000	449,559,000	449,559,000	0	100.0
	非常備消防費	76,221,000	51,438,987	39,191,726	37,029,274	51.4
	消防施設費	11,482,000	3,095,450	2,902,896	8,579,104	25.3
	防災対策費	34,651,000	7,357,026	5,504,938	29,146,062	15.9
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	3,000,000	2,694,600	2,651,400	348,600	88.4
合 計		748,336,000	627,637,978	592,780,499	155,555,501	79.2

職員給与支給事務分

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
議 会 費	(職員給与)議会費	30,209,000	18,558,566	18,558,566	11,650,434	61.4
総務管理費	(職員給与等)一般管理費	596,693,000	331,949,938	311,024,750	285,668,250	52.1
	(職員給与)財政管理費	56,467,000	34,590,191	34,590,191	21,876,809	61.3
	(職員給与)会計管理費	40,025,000	22,641,366	22,641,366	17,383,634	56.6
	(職員給与)企画費	164,087,000	100,032,124	100,032,124	64,054,876	61.0
	(職員給与)情報企画費	24,884,000	15,029,938	15,029,938	9,854,062	60.4
	(職員給与)須屋支所費	20,413,000	10,847,131	10,847,131	9,565,869	53.1
	(職員給与)泉ヶ丘支所費	24,267,000	12,230,605	12,230,605	12,036,395	50.4
	(職員給与)西合志庁舎窓口運営費	33,778,000	20,669,836	20,669,836	13,108,164	61.2
徴 税 費	(職員給与)税務総務費	145,579,000	89,673,857	89,673,857	55,905,143	61.6
戸籍住民基本台帳費	(職員給与)戸籍住民基本台帳費	73,295,000	44,582,157	44,582,157	28,712,843	60.8

選挙費	(職員給与)選挙管理委員会費	14,384,000	8,849,234	8,849,234	5,534,766	61.5
監査委員費	(職員給与)監査委員費	21,474,000	12,995,508	12,995,508	8,478,492	60.5
社会福祉費	(職員給与)社会福祉総務費	85,284,000	49,401,669	49,401,669	35,882,331	57.9
	(職員給与)老人福祉費	80,228,000	47,312,850	47,312,850	32,915,150	59.0
	(職員給与)人権啓発費	24,369,000	14,660,949	14,660,949	9,708,051	60.2
	(職員給与)人権ふれあいセンター運営費	8,110,000	4,970,076	4,970,076	3,139,924	61.3
	(職員給与)合生文化会館運営費	8,956,000	5,532,685	5,532,685	3,423,315	61.8
児童福祉費	(職員給与)児童福祉総務費	62,503,000	38,237,123	38,237,123	24,265,877	61.2
生活保護費	(職員給与)生活保護総務費	21,404,000	13,010,182	13,010,182	8,393,818	60.8
保健衛生費	(職員給与)保健衛生総務費	107,849,000	62,345,137	62,345,137	45,503,863	57.8
	(職員給与)環境衛生費	42,807,000	24,034,116	24,034,116	18,772,884	56.1
農業費	(職員給与)農業委員会費	25,924,000	15,852,924	15,852,924	10,071,076	61.2
	(職員給与)農業者年金事務費	5,697,000	3,283,353	3,283,353	2,413,647	57.6
	(職員給与)農業総務費	53,856,000	32,878,054	32,878,054	20,977,946	61.0
	(職員給与)農地費	22,894,000	13,914,759	13,914,759	8,979,241	60.8
商工費	(職員給与)商工総務費	34,197,000	20,877,571	20,877,571	13,319,429	61.1
土木管理費	(職員給与)土木総務費	71,111,000	42,246,769	42,246,769	28,864,231	59.4
道路橋りょう費	(職員給与)道路新設改良費	54,859,000	33,483,834	33,483,834	21,375,166	61.0
都市計画費	(職員給与)都市計画総務費	51,514,000	31,306,062	31,306,062	20,207,938	60.8
教育総務費	(職員給与)学校教育総務費	69,817,000	43,281,526	43,281,526	26,535,474	62.0
	(職員給与)学校教育費	52,837,000	34,374,306	34,374,306	18,462,694	65.1
小学校費	(職員給与)学校管理費	7,962,000	4,881,914	4,881,914	3,080,086	61.3
社会教育費	(職員給与)社会教育総務費	41,308,000	25,014,116	25,014,116	16,293,884	60.6
	(職員給与)文化振興費	25,848,000	15,879,437	15,879,437	9,968,563	61.4
	(職員給与)図書館費	40,764,000	24,945,864	24,945,864	15,818,136	61.2
保健体育費	(職員給与)保健体育総務費	24,683,000	13,187,172	13,187,172	11,495,828	53.4
	(職員給与)学校給食費	171,640,000	102,783,218	102,783,218	68,856,782	59.9
合計		2,441,976,000	1,440,346,117	1,419,420,929	1,022,555,071	58.1

3 指摘事項

- (1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
財政事情公表事務	地方自治法第243条の3及び、合志市財政事情の公表に関する条例に基づき毎年2回定期的に財政状況の公表を行なっている
交付税算定事務	普通交付税に係る基準財政需要額及び基準財政収入額、特別交付税の額の算定を行なっている
地方財政状況分析事務	市の財政状況を決算統計から分析する
予算事務	一般会計の当初・補正予算を編成し、議決・配当及び特別会計の予算編成をサポートする 地方自治法で定められた様式により予算書を作成する
ふるさと納税事務	ふるさと納税制度のPR活動及び寄付金の取り扱いを行なっている 寄付実績34件 1,240,000 円
基金管理事務	年度間の財源の調整に必要な資金を積み立て、健全な財政運営に資するため、財政調整基金をはじめとする各基金の管理運用を行なっている
市債元金管理事務	市債の発行に関する事務、地方債の定期償還(元金)について管理する
市債利子管理事務	市債の発行に関し、定期償還(利子)について管理する
予備費	一般会計の当初予算を編成する際に予備費の計上を管理する
財産管理事業	普通財産(土地・建物)の管理及び財産の運用を行なっている 有効活用が見込まれない土地等は貸付・売払い等の処分の促進を図る
庁舎管理運営事業	ビル管理法、建築基準法、消防法、電気事業法等に基づき、合志庁舎・西合志庁舎の適正な管理を行ない、施設の機能を良好に保持している
庁用共通物品管理事務	職員が使用する消耗品の購入、管理及び経費節減を図る
庁用事務機器管理事務	職員が使用する電話設備、印刷機、複写機等の共有事務機器を購入及び賃貸借により設置し、保守や修繕を行なっている
庁用自動車管理事業	庁用自動車の効率的運用及び経費節減を図っている 総台数77台 自動車共済金請求4件 807,720 円
入札契約事務	入札、開札及び契約全般に関し適正な公共調達を行なう 4千万円以上の建設工事について一般競争入札を行なう 入札件数166件
入札参加資格審査事務	市が発注する工事、委託業務、物品購入業務における一般競争入札又は指名競争入札に参加しようとする者の資格審査及び格付を行なう
公有財産災害復旧事業	台風15号による被害を受けた公有財産の災害復旧工事を行なった
公共施設調査事務	市の公共施設の現況を把握し、住民福祉の向上と能率的な行政に資するための資料を作成 毎年6月に全国統一の様式により調査を行なっている
公共施設等総合管理計画策定事務	市の公共施設の更新・統廃合・長寿命化等を総合的かつ計画的に行なうための基本的な方向性を示す合志市公共施設等総合管理計画を平成28年度までに策定する 9月に第1回検討部会を開催、計画素案策定準備中

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
地方譲与税	154,001,000	114,761,001	114,761,001	74.5	100.0
利子割交付金	11,000,000	4,347,000	4,347,000	39.5	100.0
配当割交付金	12,000,000	10,114,000	10,114,000	84.3	100.0
株式等譲渡所得割交付金	1,000,000	0	0	0.0	—
地方消費税交付金	556,000,000	742,229,000	568,149,000	102.2	76.5
ゴルフ場利用税交付金	7,000,000	3,392,894	3,392,894	48.5	100.0
自動車取得税交付金	20,000,000	6,889,000	6,889,000	34.4	100.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,000,000	12,921,000	0	0.0	0.0
地方特例交付金	45,000,000	61,235,000	61,235,000	136.1	100.0
地方交付税	3,850,000,000	3,588,918,000	3,588,918,000	93.2	100.0
使用料及び手数料	2,167,000	418,318	348,558	16.1	83.3
財産収入	8,011,000	8,631,761	8,353,749	104.3	96.8
寄附金	2,040,000	1,370,000	1,340,000	65.7	97.8
繰入金	939,752,000	0	0	0.0	—
繰越金	361,283,000	361,283,805	361,283,805	100.0	100.0
繰越金(繰越明許)	167,469,000	167,469,000	167,469,000	100.0	100.0
諸収入	10,337,000	19,087,285	13,360,675	129.3	70.0
市債	850,000,000	0	0	0.0	—
合計	7,006,060,000	5,103,067,064	4,909,961,682	70.1	96.2

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	財政管理費	4,593,000	3,157,912	722,404	3,870,596	15.7
	財政調整基金費	6,819,000	0	0	6,819,000	0.0
	財産管理費	107,281,000	68,244,669	44,124,898	63,156,102	41.1
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	2,500,000	2,322,000	0	2,500,000	0.0
公債費	元金	1,379,928,000	677,028,470	677,028,470	702,899,530	49.1
	利子	154,353,000	72,447,572	72,447,572	81,905,428	46.9
予備費	予備費	11,889,000	0	0	11,889,000	0.0
合計		1,667,363,000	823,200,623	794,323,344	873,039,656	47.6

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

4 検討・要望事項等

(1) 滞納整理を行なう課において、滞納対策マニュアルの確認及び見直しを行なっていただきたい。

市 民 課

実施日：平成 28 年 1 月 19 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
印鑑登録事務事業	印鑑の新規登録等及び証明書交付を適正に行なっている 新規登録1,221件 再登録511件 証明書交付11,880件
戸籍事務事業	戸籍届書の審査及び記載・送付等を適正に処理している 本籍数17,020件 本籍人数44,411人
戸籍事務連絡協議会参画事業	戸籍事務の遂行に必要な知識習得のため研修に参加した 導入研修4人 初級5人 九州連合戸籍事務協議会研修2人 毎月の阿蘇大津地区戸籍定例会に出席している
住民基本台帳事務事業	住民基本台帳法に基づき住民異動届審査後、関係課及び他市町村への 通知を適正に行なっている 住基ネット及び公的個人認証の管理、附票通 知、在外選挙人名簿等の管理を適正に行なっている 世帯数22,712戸 人口59,566人
埋火葬許可事務事業	本市に届出があった死亡・死産届の埋火葬許可証を発行している 317件
人口動態調査事務事業	人口動態調査令に基づき、本市に届出があった出生・死亡・死産・婚姻・ 離婚届について調査票を作成し、県へ毎月報告している 報告件数989件
支援措置事業	配偶者等からのDV・ストーカー行為等に関する法律に基づき、住民からの 相談を受け、専門機関及び警察等と連携し、住民基本台帳法上の支援措 置を行なっている 申出者47人 支援措置者109人
市民課窓口事業	支所間との連携を図るため必要に応じ連絡会議を実施している 毎週日 曜日に窓口業務の一部を開庁し、市民サービスの向上に努めている
自動車臨時運行許可事業	自動車等の検査のため臨時に道路を運行できる臨時ナンバーの貸出しを 行なっている 496件(合志308件・西合志188件)
一般旅券発給事務事業	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)申請受付事務から県への申請書 送付、旅券交付までを行なっている 申請件数863件
須屋支所運営事業	住民への行政に関する業務説明、受付、市民課及び税務課関係証明書 交付、公金収納業務を行ない、住民サービスの向上に努めている
泉ヶ丘支所運営事業	市民課窓口業務をはじめ、各種証明書の交付、市税等の収納業務、各課 の窓口業務全般を行なっている 泉ヶ丘市民センターの公民館、図書館、 児童館の職員と連携を密にし、地域住民の拠点として利用しやすい施設と なるようサービスの向上に努めている

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	15,594,000	9,985,000	9,907,700	63.5	99.2
国庫支出金	22,077,000	20,291,000	13,355,000	60.5	65.8
県支出金	52,000	0	0	0.0	—
合計	37,723,000	30,276,000	23,262,700	61.7	76.8

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	須屋支所費	1,577,000	872,154	801,723	775,277	50.8
	泉ヶ丘支所費	803,000	638,439	638,439	164,561	79.5
戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳費	46,404,000	28,577,324	18,311,148	28,092,852	39.5
合計		48,784,000	30,087,917	19,751,310	29,032,690	40.5

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

西合志庁舎総合窓口課

実施日:平成28年1月20日(平成27年11月30日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
西合志庁舎窓口運営事業	市民課で行なう業務(住民基本台帳・戸籍・印鑑登録・自動車臨時運行許可事務等)と西合志庁舎にない部署(主に税務課・環境衛生課・上下水道課等)の業務について適正で迅速な対応を行なっている

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	5,534,000	3,667,850	3,638,900	65.8	99.2

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	西合志庁舎窓口運営費	126,000	47,685	47,685	78,315	37.8

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

税 務 課

実施日：平成 27 年 11 月 12 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
固定資産評価センター参画事業	固定資産税全般に対する知識習得のため、資産評価システム研究センターによる研修に参加している
税務協議会参画事業	菊池地区税協議会及び九州都市税協議会主催の研修会に参加し、専門知識の習得に努めている
軽自動車税課税事業	軽自動車の所有者に対し、地方税法、市税条例により課税を行なった 当初課税(5月)25,488件 調定額 131,485,400 円
固定資産税課税事業	土地・家屋・償却資産に対し、地方税法、市税条例により課税を行なった 当初課税(6月) (個人)20,075人 調定額 1,396,125,600 円 (法人) 784人 調定額 1,076,445,800 円 還付:10件 1,534,180 円
市県民税課税事業	前年の所得に対し、地方税法、市税条例により課税を行なった 個人市県民税 当初課税(5月・6月) 特別徴収 21,267人 課税額 2,871,489,700 円 普通徴収 5,592人 課税額 622,839,000 円 未申告調査(1,507人)を行なった結果、未申告者382人となった
法人市民税課税事業	地方税法、市税条例により課税、市県民税・法人市民税等の還付を行なった 法人市民税課税:申告数752件 調定額 432,387,400 円 還付:市県民税155件 4,102,555 円 法人市民税46件 6,825,400 円 軽自動車税5件 28,240 円
地積集積図電子化事業	合志市地番図システム(GIS)の賦課期日(1月1日)までの分合筆、属性データの更新作業、外字データの修正及びシステム保守を行なっている
たばこ税課税事務	地方税法、市税条例により課税を行なった 申告数19件 調定額 171,111,860 円
国民健康保険税課税事務	地方税法、市国民健康保険税条例により課税を行なった 当初課税(6月) 納税義務者7,453世帯 加入者数13,318人 調定額 1,213,777,000 円
税証明事業	税証明書等の交付を行なっている 交付件数 有料11,048件 無料1,359件
市税・国民健康保険税収納事業	市税、国民健康保険税の条例に基づき収納している 口座振替 72,847件 収納額 1,074,850,509 円 コンビニ収納 29,123件 収納額 269,546,626 円
市税・国民健康保険税滞納整理事業	法令等に基づき、市税、国民健康保険税の滞納整理を行なっている 臨戸徴収件数123件 徴収額 4,200,860 円 差押件数166件 差押額 5,664,924 円 電話催告件数497件

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
市 税	5,436,536,000	5,885,266,217	3,168,135,347	58.3	53.8
使用料及び手数料	6,216,000	4,109,960	4,094,160	65.9	99.6
県 支 出 金	76,200,000	26,789,689	26,789,689	35.2	100.0
諸 収 入	4,442,000	2,661,249	2,661,249	59.9	100.0
合 計	5,523,394,000	5,918,827,115	3,201,680,445	58.0	54.1

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
徴 税 費	税 務 総 務 費	255,000	210,100	188,800	66,200	74.0
	賦 課 徴 収 費	80,797,000	57,335,074	30,506,069	50,290,931	37.8
合 計		81,052,000	57,545,174	30,694,869	50,357,131	37.9

市税等の収納状況

現年課税分

(単位:円・%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
市 民 税	2,605,989,000	2,851,499,720	1,634,397,904	1,217,101,816	57.3
固 定 資 産 税	2,315,727,000	2,466,308,500	1,208,013,516	1,258,294,984	49.0
軽 自 動 車 税	134,000,000	129,005,300	122,913,400	6,091,900	95.3
市 た ば こ 税	323,000,000	171,111,860	171,111,860	0	100.0
市 税 合 計	5,378,716,000	5,617,925,380	3,136,436,680	2,481,488,700	55.8
国 民 健 康 保 険 税	1,136,775,000	1,213,078,500	484,941,680	728,136,820	40.0

滞納繰越分

(単位:円・%)

項 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
市 民 税	29,120,000	135,419,354	16,213,338	119,206,016	12.0
固 定 資 産 税	27,000,000	124,211,604	14,464,710	109,746,894	11.6
軽 自 動 車 税	1,700,000	7,709,879	1,020,619	6,689,260	13.2
市 税 合 計	57,820,000	267,340,837	31,698,667	235,642,170	11.9
国 民 健 康 保 険 税	66,490,000	446,009,076	35,223,619	410,785,457	7.9

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
環境美化活動事業	各地区のボランティアによる公園や道路の清掃活動により排出された枝・草の処分を行ない地域の環境美化を推進する 河川清掃の参加者309人 美化活動を行なった行政区：延べ40区
狂犬病予防事業	狂犬病予防注射の集合注射を2回実施、犬の登録や鑑札交付等を行なっている 狂犬病予防接種2, 371頭 新規登録数153頭
公害防止対策事業	生活環境の安全確認と公害防止のため各種検査を実施する 河川水質(2回)、ゴルフ場残留農薬(1回)、地下水(1回)、土壌検査(1回)、牛乳検査(1回)、大気検査(1回)、自動車騒音常時監視調査2箇所
不法投棄対策事業	不法投棄を防止するためパトロールの実施やごみステーションに排出され、回収されなかった違反ごみの処分を行なっている
太陽光発電システム設置補助事業	太陽光発電システムを推進することで、化石燃料使用を抑え温室効果に貢献する 補助金交付件数2件 補助金交付額70,000 円
環境美化推進員活動事業	環境美化推進員(150人)に地域のごみステーションの巡回指導、ごみ分別指導実践、ごみ減量化に対する市事業の普及・啓発等をお願いしている
くまもと地下水財団参画事業	熊本地域の地下水保全を目的として様々な事業を行なっている「くまもと地下水財団」へ賛助会員として事業費・運営費の負担金を支払った
ごみ収集事業	ごみステーションから組合処理施設への収集・運搬業務を委託、市民へごみの出し方等を周知している 搬入量：可燃6, 887, 550kg、資源物790, 280kg、埋立・蛍光管等167, 790kg、粗大29, 840kg
指定ごみ袋販売事業	合志市指定ごみ袋(証紙)を作成し、市指定売りさばき店で販売、在庫管理、証紙買受申込書受付、納付書作成、ごみ袋受け渡し、売りさばき手数料支払い事務等を行なっている ごみ袋販売枚数1, 980, 630枚 粗大ごみステッカー2, 145枚
菊池環境保全組合構成事業	組合で、ごみの中間処理及び最終処分を行なっている 負担割合に応じ負担金を支払っている
菊池広域連合運営事業	菊池広域連合で火葬場の運営及びし尿処理を行なっている 市町の負担割合に応じ負担金を支払った
ごみ一時保管所整備費補助事業	各家庭から排出されるごみの一時保管所を適正に管理し、快適な住環境を保つため、一時保管所の設置管理者(区長)に対し、整備に要する経費の一部を補助する 交付件数15地区 21基・箇所
し尿運搬費補助事業	各家庭から排出されるし尿の取扱業者に対し運搬費を助成する 搬入量：し尿598, 450ℓ 浄化槽汚泥91, 984ℓ
生ごみ処理機器設置補助事業	各家庭から排出される生ごみの減量を図るため、生ごみ処理機器購入者に対し購入費の一部を助成する 電動式8基 コンポスター1基 EM容器3基 ダンボールコンポスト53基

再生資源集団回収助成事業	子ども会等の再生資源の集団回収を行なう団体に対し、回収量に応じた助成金を交付する 交付団体数72団体 再生資源回収量492,636kg
合志市エコまつり運営事務事業	市内の環境団体やごみ収集委託業者の協力を得て、ごみ減量に寄与する活動や地球温暖化防止活動を広く啓発した 本年は合志市秋まつりと合同開催した(11月7日)

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	55,575,000	38,516,050	38,516,050	69.3	100.0
寄附金	1,000	50,000	50,000	5,000.0	100.0
諸収入	466,000	6,604,908	1,502,490	322.4	22.7
合計	56,042,000	45,170,958	40,068,540	71.5	88.7

歳出

(単位:円・%)

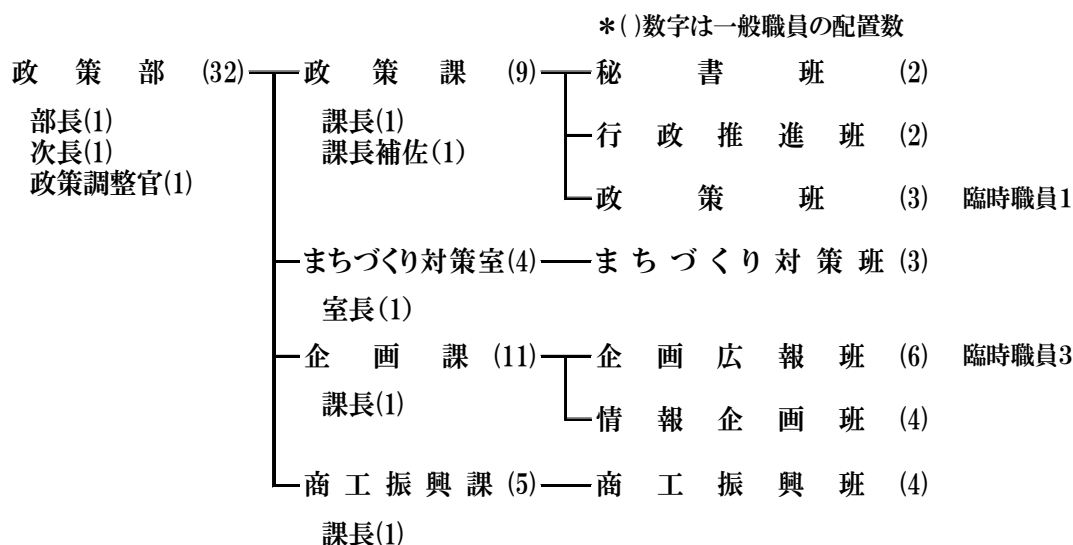
予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
保健衛生費	環境衛生費	16,302,000	6,352,805	5,057,743	11,244,257	31.0
清掃費	清掃総務費	605,076,000	510,997,330	430,267,591	174,808,409	71.1
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	95,711,000	2,114,256	1,005,528	94,705,472	1.1
合計		717,089,000	519,464,391	436,330,862	280,758,138	60.9

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。

【 政 策 部 】

職員の配置(平成 27 年 9 月 30 日現在)



政 策 課

実施日:平成 27 年 11 月 4 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
秘書事務	市長・副市長の対外的な行事等に伴う旅費、秘書・随行が同行した折の時間外勤務手当の支出、市長・副市長の行事調整と送迎を行なっている また、全国・九州・県市長会への負担金を支出している
交際事業	対外的な行事等の調整や慶祝、弔慰、行事出席の会費等を支出している
社会保障・税番号制度に伴う 窓口業務改善事業	社会保障・税番号制度に伴う窓口業務改善支援業務委託を平成26年度から2ヵ年契約を行ない、本年度は①業務改革基本方針②電算最適化基本方針③組織・機構改革④職員配置⑤外部委託の活用について検討中
総合戦略策定事業	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の内容に係る関係省庁との協議や企業との調整等を行なう
総合戦略策定事業 (繰越明許分)	まち・ひと・しごと創生法に基づき、人口ビジョンを踏まえた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定 策定に当たっては有識者会議、市総合政策審議会、パブリックコメントにおいて意見を求め、市地方創生推進本部会議にて原案を固めた 今後は議会への報告及び策定公表を行なう
祭り実施事業	例年開催の「市民祭り」について、本年度は合併(市誕生)10周年として拡充し、実施主体である一般社団法人クラッシーノこうしへ補助金を交付した
合志市誕生10周年記念事業	平成28年2月27日の合併10周年に当たり、記念式典を挙行し、歩みを振り返り功労を顕彰するとともに、将来へのまちづくり展望を市内外に発信する ふるさとCM作品募集、記念イベント等において関係者が着用できる法被の製作、式典内容の検討、来賓等の抽出を行なっている

地域再生拠点創造事業	耕作放棄地の利活用や地域活性化について、地域住民との共同により取り組みを進めている 「こうしし百笑隊」や「ひこぼえの会」が組織され交流会や勉強会を通じて蕎麦栽培、野菜の加工・商品化を手がけ、販路拡大を目指している また、農業担い手と都市部女性の交流を進めるため、「くまもと里モンプロジェクト」を活用し農業体験を通じた交流会を実施した
アニメを活かしたまちづくり事業	まんが・アニメを活かしたまちづくりを進めるため、県内で同様の事業展開を目指す自治体が集い熊本MCC(メディア・コンテンツ・コミッション)協議会を設立した 協議会では職員研修をはじめ、コンテンツ・クリエイター等の現地招致ツアー、メディア・コンテンツ等の情報発信及びそれぞれの目的に応じた取り組みを進める(本市は、まんがを活かしたイベントなど)
健康都市こうし推進事業	「ウェルネスシティこうし」による健康から地域経済活動までを見据えた新たな産業スキームを構築する 具体的には、健康活動(こうし市よかことこウオーキング)の結果をICカードに記録しポイントを付与、健康活動によるデータは自己の健康管理や栄養・食育指導に活用、貯まったポイントは物産館弁天での買物に利用できるようにするための準備及び初期業務を行なう
官民広域連携による女性輝く地域づくり事業	行政、企業、教育機関、NPO、個人等からなる行政区域を超えた女性目線の政策提言主体として「肥後六華の會」を立ち上げ、5つのプロジェクト「①創業応援②子育て教育応援③地域資源応援④地元愛着応援⑤イベント応援」など事業の展開を図るため、組織の創設を手がけ、各プロジェクトの実施及び準備段階の基盤を整える

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国庫支出金	60,000,000	0	0	0.0	—

歳出

(単位:円・%)

項	目	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
政策調整費	19,300,000	16,801,415	16,655,015	2,644,985	86.3	
企画費	8,848,000	8,444,916	74,916	8,773,084	0.8	
まち・ひと・しごと創生総合戦略事業費	52,303,000	172,248	106,912	52,196,088	0.2	
まち・ひと・しごと創生総合戦略事業費(繰越明許)	9,711,000	7,778,227	634,027	9,076,973	6.5	
合計		97,115,000	37,977,263	21,671,451	75,443,549	22.3

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

まちづくり対策室

実施日:平成 27 年 10 月 29 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
重点区域土地利用計画実施事業	「御代志地区三角広場整備測量設計委託」、「重点区域土地利用エリアマネジメント業務委託」を発注済 10月以降に「区画整理設計・事業計画書等作成外他業務委託」の発注を予定している
まちづくり会社支援事業	本市を含む11団体(企業、大学など)が出資し、4月に「株式会社こうし未来研究所」を設立、創立総会を開催した 会社登記完了済み
空き家等利活用促進事業	空き家の利活用を促進するための事業として、「空き家のリノベーション」、「展示・相談会」、「シンポジウム」等の業務委託の発注を予定している
重点区域土地利用計画実施事業 (繰越明許分)	昨年「御代志地区整備構想外策定」、「御代志地区現況測量及び権利調査」の業務委託を発注したが、区画整理事業区域設定に日数を要したため繰越となった 現在、区域設定ができたことから関係者へ説明等を始めた

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国庫支出金	17,000,000	0	0	0.0	—
県支出金	58,000	0	0	0.0	—
合計	17,058,000	0	0	0.0	—

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	政策調整費	65,777,000	7,618,272	3,178,936	62,598,064	4.8
	政策調整費(繰越明許)	31,536,000	31,536,000	0	31,536,000	0.0
合計		97,313,000	39,154,272	3,178,936	94,134,064	3.3

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。

企画課

実施日:平成 27 年 11 月 2 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
ホームページ管理・運営事業	市の情報を求める合志市民をはじめとする全ての人に対し、わかりやすく手軽に情報を伝えるため「合志市ホームページ」に掲載する
広報紙発行事業	市広報紙を毎月第1木曜日に発行している 平成27年9月号 20,560部発行

総合政策審議会運営事業	合志市総合政策審議会条例に基づき審議会の運営を行なう 本年度は、8回予定している会議を現在まで4回開催、総合計画進行管理における平成26年度の施策評価に対する指摘作業及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に対する指摘作業を実施した 委員19人(公募4人、住民代表15人)
総合計画策定事業	平成28年度からの次期総合計画を策定する 総合計画素案を作成し、政策推進本部会議や行政経営推進部会で協議を行なった
合志市地域公共交通計画実施事業	レターバスの遅延解消を図るためバスロケーションシステムのデータを活用しダイヤの見直しを行なった 循環バス須屋線についてもレターバスとの接続により光の森方面へのアクセスを可能にするためダイヤ改正を行なった 10月から運賃を100円から150円へ改定する
翔陽高校線路線バス運行事業	熊本電鉄のバス路線再編計画に伴い、翔陽高校行き路線が平成21年4月以降の廃止対象路線となったため、翔陽高校への路線バスを運行している
合志市総合計画進行管理のための市民意識調査実施事業	市民意識の現状把握のため、無作為に抽出した市民3,000人を対象に、アンケート郵送による市民意識調査を5月に実施、集計結果を市ホームページにて公表した 回収率37.1%
熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会参画事業	熊本電鉄、熊本県、熊本市、合志市で組織する熊本電鉄安全輸送設備等整備協議会に参画し、熊本電鉄の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画の事業実施に伴う協議並びに事業補助金の支出を行なう
ふるさと創生基金活用事業	市内に住所を有する者またはその者で構成された団体に対し、地域活性化・教育・福祉・産業振興のための自主調査または研修事業や県外で開催されるスポーツ・文化・教育その他の大会に出場する場合、経費の一部を助成する 申請件数153件 補助金額 1,195 千円
基幹統計調査実施事業	統計法に基づき、市民や事業所等を調査対象として地域別・業種別などの活動状況を把握し、行政諸施策に活用する 基幹統計調査56調査
電算システム運用事業	業者にシステム保守を委託し運用管理を行なっている 業務処理、データ抽出、各種資料作成、出力帳票や消耗品の発注・管理を行なうとともに毎朝、システムに異常が無いか確認・点検を行なっている
情報関連施設等災害復旧事業	台風により大破した西合志庁舎サーバー室空調の室外機について、設置から20年以上経過し部品の調達等を考慮した結果、空調の更新を行なう

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国 庫 支 出 金	19,897,000	8,756,000	0	0.0	0.0
県 支 出 金	22,535,000	18,051,030	18,051,030	80.1	100.0
諸 収 入	9,262,000	63,000	36,300	0.4	57.6
合 計	51,694,000	26,870,030	18,087,330	35.0	67.3

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	広 報 広 聴 費	11,689,000	5,476,393	4,678,057	7,010,943	40.0
	企 画 費	69,940,000	24,723,541	19,180,586	50,759,414	27.4
	企画費(繰越明許)	9,456,000	9,455,944	0	9,456,000	0.0
	まちづくり推進費	1,038,000	602,162	593,514	444,486	57.2
	ふるさと人材育成費	1,513,000	1,308,200	668,200	844,800	44.2
	情報企画費	162,483,000	105,723,677	51,217,913	111,265,087	31.5
統計調査費	統計調査総務費	33,000	32,500	32,500	500	98.5
	各種統計調査費	19,659,000	499,150	463,150	19,195,850	2.4
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	1,685,000	0	0	1,685,000	0.0
合 計		277,496,000	147,821,567	76,833,920	200,662,080	27.7

3 指摘事項

(1) 調書の一部について追加の報告を求めた。

商 工 振 興 課

実施日:平成 27 年 11 月 2 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事 務 事 業 名	実 施 状 況
中小企業等活性化推進事業	中小企業等活性化会議、合志市内中小企業等新入社員合同研修会(27名参加)の開催、中小企業人材育成費の補助金交付、住宅リフォーム助成事業(事業者32社、商品券取扱店舗123社、申請69件)を行なった
企業誘致活動事業	地元雇用に結びつく企業誘致の推進を図るため優遇措置等を講じながら企業訪問や誘致活動を行なっている
企業等連絡協議会運営支援事業	合志市と企業との連携を強化し、企業の事業活動を支援する合志市企業等連絡協議会へ補助金を交付した
工場等立地促進事業	企業へ施設整備補助金や空き工場等活用助成金を交付する
企業活動支援整備事業	セミコンテクノパーク周辺緑地維持管理や給食センター跡地サクラ伐採業務の委託、セミコンテクノパーク通勤バス実証運行負担金支出を行なった
商工関連施設災害復旧事業	台風15号による被害を受けた物産館カーポートパネルや総合健康センタークーリングタワーの修繕、セミコンテクノパークの風倒木処理を行なった
特産品地域ブランド推進協議会運営活動支援事業	特産品の開発、選定、支援、認証、広報活動等を行なう合志市ブランド推進協議会へ補助金を交付した 認証審査部会や合志市特産品ブランド推進協議会を開催し新たな特産品を認証した 販売会、ホームページの運営、パンフレット作成を行ない、協議会時には学識経験者を招致した
商工観光関係調整事務	「合志ガイド」改訂版5,000冊、合志市PR用ビニール製手さげ袋10,000枚の作成及び熊本県観光連盟負担金の支出を行なった

クラッシーノこうし運営支援事業	運営費補助等の支援を行ない、総会や理事会等に参加し連携を図っている
商工会運営支援事業	市内中小企業零細企業の振興と地域経済の活性化を図るため合志市商工会へ補助金を交付した 商工会主催の各種事業への参加、創業者支援事業、リフォーム助成事業等各種事業で連携を図っている
総合健康センター施設維持管理事業	総合健康センター「ユープレス弁天」へ指定管理委託料を毎月支払っている 協定により30万円以上の修繕・改修の費用は本市で負担している
合志ブランド認証品通販サイト構築事業(繰越明許分)	合志ブランド認証品の認知度アップと販路拡大のため、合志市特産品地域ブランド推進協議会を運営するクラッシーノこうしへ補助金を交付した 9月に通販サイト「クラッシーノ・マルシェ」がオープンした
プレミアム付商品券販売事業(繰越明許分)	地域活性化、地域住民生活等緊急支援交付金に係る事業のひとつとして実施 事業実施主体である合志市商工会へ補助金を交付した 一次販売が終了し、10月の二次販売で残り約6,000冊を販売する 一般世帯8,931冊 子育て世帯3,608冊販売済

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国庫支出金	50,000,000	0	0	0.0	—
県支出金	503,000	503,000	0	0.0	0.0
財産収入	8,505,000	7,354,447	3,320,280	39.0	45.1
諸収入	5,000	0	0	0.0	—
合計	59,013,000	7,857,447	3,320,280	5.6	42.3

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	まち・ひと・しごと創生総合戦略事業費(繰越明許)	96,000,000	96,000,000	96,000,000	0	100.0
商工費	商工総務費	20,020,000	19,820,000	11,020,000	9,000,000	55.0
	商工振興費	37,417,000	26,578,397	16,699,597	20,717,403	44.6
	企業誘致推進費	63,295,000	5,091,418	2,993,718	60,301,282	4.7
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	970,000	0	0	970,000	0.0
合計		217,702,000	147,489,815	126,713,315	90,988,685	58.2

3 指摘事項

(1) 調書の一部について追加の報告を求めた。

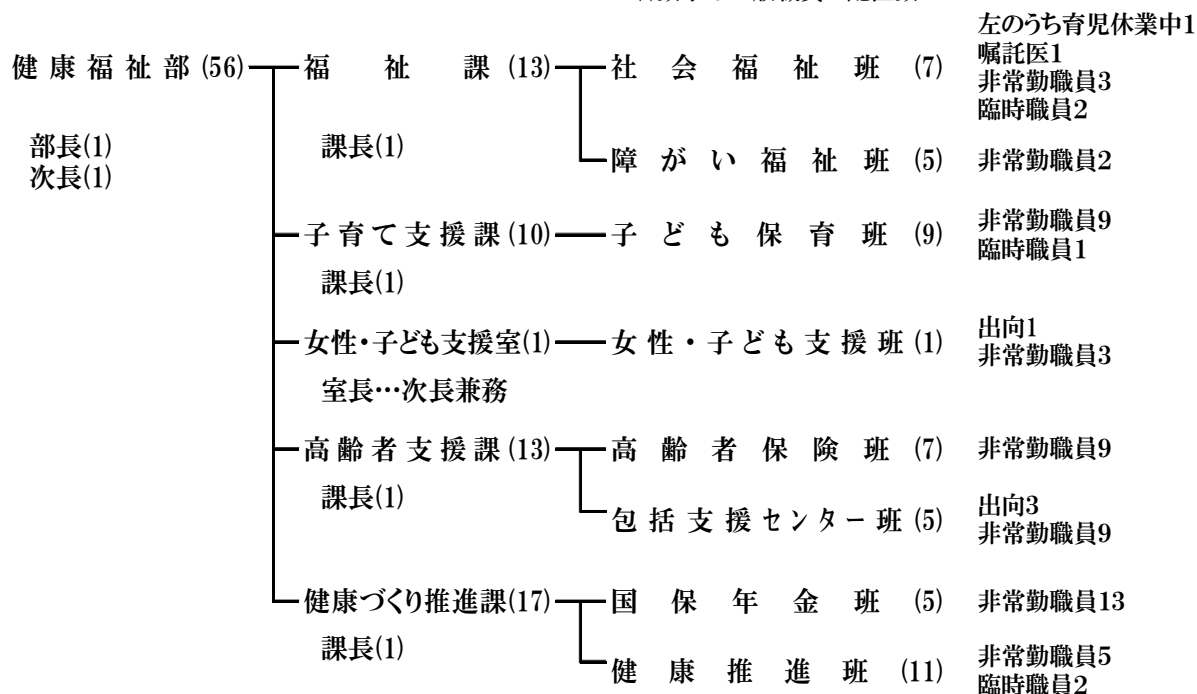
4 検討・要望事項等

(1) 通販サイトを広く周知するために、本市ホームページのバナー広告への掲載を検討されたい。

【健康福祉部】

職員の配置(平成27年9月30日現在)

*()数字は一般職員の配置数



福祉課

実施日:平成27年11月12日(平成27年9月30日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
社会福祉協議会運営事業	合志市社会福祉協議会が安定的に運営され、機能が果たされるように管理部門職員の人件費として補助金を交付する
戦傷病者等援護事業	戦没者等の遺族に対する国・県の弔慰金等の支給事務や遺族会への補助金交付を行なっている 本年度は特別弔慰金支給事務に従事している 6月に戦没者追悼式を開催し遺族等150人が参加した
地域福祉推進事業	合志市地域福祉計画に基づき、安心生活支え愛事業や合志地区相談事業所拠点整備等の地域福祉支援事業を実施している
民生・児童委員活動事業	合志市民生委員・児童委員協議会連合会へ補助金を交付する 民生委員の交代による委員選定に係る推薦会を年1~2回開催している
災害時要援護者避難支援計画策定及び進行管理事業	要援護者の登録・管理に係るシステムの保守管理を行なう 要援護者名簿の作成を年度内に完了する予定である
災害関連事業	合志市災害見舞金条例に基づき、見舞金を支給する
臨時福祉給付金支給事業	昨年度に引き続き支給する 支給額一人あたり6千円 対象者約1万人
生活保護総務事業	生活保護の相談から支援実施まで素早い対応を行なっている 生活保護法等に基づき、適正な事務を実施するため、レセプト点検、病状調査、扶養義務者調査等を行なっている 相談件数35件 新規申請30件

生活扶助事業	人口増加に伴い、地縁血縁者がいない低所得者層の転入や低年金による高齢世帯、経済不況による稼働年齢層からの申請が多い 被保護数196世帯、被保護実人員310人 保護率5.26%
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援法の施行に伴い、相談窓口「安心サポート合志」を設置し、包括的な相談支援と個々の生活困窮者の状況に応じ、居住・就労・家計等の相談や支援を一体的に実施している 相談件数累計121件
障害者自立支援医療費支給事業	更正医療の給付対象となる人工透析・ペースメーカー埋込み手術等の医療費の一部、育成医療の対象となる障害児の医療費の一部を助成する
地域生活支援事業	日常生活用具給付、移動支援、地域活動支援センター、相談支援、日中一時支援、訪問入浴サービス等を実施している 障害者自動車運転免許や自動車改造の助成を行なっている
障がい者団体等活動支援事業	障がい者相互の親睦と活動を支援するために設立された各種団体等へ補助金の交付や事業参画のための負担金の支出を行なった
福祉手当支給等事業	特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当受給資格者に対し手当を支給している 特障79人 障害児58人 経過2人
重度心身障がい者医療費助成事業	重度心身障がい者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳A1・A2、精神障害者保健福祉手帳1級)の医療費の一部を助成している
重度障がい者等在宅支援事業	在宅の重度の障がい者(児)に対し障害福祉サービス及び地域生活支援事業の対象とならなかつたものについて市独自の支援を行なっている
自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス費や補装具費等の給付費等を支給している
障害児通所給付事業	児童発達支援及び放課後等デイサービス給付費を支給している

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
分 担 金 及 び 負 担 金	4,863,000	0	0	0.0	—
国 庫 支 出 金	975,821,000	778,868,728	476,963,278	48.9	61.2
県 支 出 金	318,353,000	0	0	0.0	—
諸 収 入	2,000,000	14,480,484	305,662	15.3	2.1
合 計	1,301,037,000	793,349,212	477,268,940	36.7	60.2

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
社会福祉費	社会福祉総務費	79,509,000	68,801,911	39,868,627	39,640,373	50.1
	福祉会館管理費	239,000	170,496	84,240	154,760	35.2
	臨時福祉給付費	96,126,000	18,937,219	1,544,534	94,581,466	1.6
	障害者福祉費	1,234,462,000	651,438,237	557,662,149	676,799,851	45.2

生活保護費	生活保護総務費	13,626,000	6,620,410	2,785,953	10,840,047	20.4
	生活扶助費	405,790,000	255,212,783	242,184,377	163,605,623	59.7
	生活困窮者自立支援費	24,755,000	14,280,800	798,800	23,956,200	3.2
合 計		1,854,507,000	1,015,461,856	844,928,680	1,009,578,320	45.6

3 指摘事項

- (1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。
- (3) 子育てサイトにおける掲載内容について不適正が見られたので訂正を求めた。

子育て支援課

実施日:平成 27 年 11 月 4 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
ひとり親家庭等医療費助成事業	母子、父子家庭で20歳未満の児童を養育している者に対し、医療費の自己負担分の2/3を補助する 受給資格者世帯618世帯(対象者1,502人) 助成件数3,225件 助成額 6,117,931円
児童扶養手当支給事業	父親又は母親のいない児童を監護する母又は父等に家庭生活の安定と児童福祉の増進を図るため児童扶養手当を支給する 新規認定38件(うち父子家庭6件) 現況届594件
母子家庭等自立支援事業	母子家庭において、就職に必要な資格を取得するための養成機関で2年以上修業する場合に学費等を支給する 対象者4人 支給額 4,446,000円
延長休日保育助成事業	認可保育所に通園する児童の保護者が安心して子育てができるよう、通常の保育時間を超えた延長保育や保護者が疾病等の理由で日中保育ができない児童を預かる休日保育を実施した園に補助金を交付する
長期休暇児童預かり事業	春季、夏季、冬季休業中の、市内小学生の預かり保育を合志市社会福祉協議会及び学校法人第一学園に委託し実施している 延べ477人利用
障がい児保育助成事業	保育の必要性のある障がい児を受け入れ、保育士を加配している認可保育所へ受入れ人数に応じた補助金を交付する H27申請予定人数65人
認可外保育所助成事業	市内に設置されている保育所のうち、認可されていない保育所(5園)へ事業費の一部を補助し、入所している乳幼児の健全育成を図っている
病児・病後児保育事業	病気・病気回復期にある児童等の預かり保育を合志市社協へ委託して実施、保護者の子育てと就労の両立を支援している 登録者数2,092人 延べ利用人数:すこやか(ふれあい館)381人 ひかり(南ヶ丘)117人
保育所入所等措置事業	保育の必要性のある乳幼児を市内26箇所の保育施設において保育する 定員2,103人、入所児童数2,208人(広域委託児童29人含む)、広域受託児童数12人 また、認可保育所の入所を希望しているが入所できず、認可外施設に通う児童の保護者の負担軽減のため保育料の一部を補助する 申請者数37人(延べ47人分) 支給額 2,658,128円

保育料収納事務	認可保育所の入所児童の保護者から毎月の保育料を収納している 臨戸訪問や園との連携により未納者へ催告を行ない納入の促進を図っている
放課後学童保育事業	放課後の小学生の学童保育を実施している 登録人数:合志南小194人、南ヶ丘小117人、西合志南小126人、西合志東小255人、西合志中央小75人、くすの木クラブ(立割老人憩いの家)27人、キッズクラブ(ふれあい館)49人、ぴーすクラブ(南ヶ丘福祉支援センター)20人、Do&Goクラブ(合志こども園)5人
地域子育て支援拠点事業	乳幼児を持つ親と子どもが気軽に集い、安心して子育て・子育てができるよう集いの場を提供し、交流や育児相談等を行ない、子育て中の親子の負担緩和を図る 延べ利用人数:ぽっぽの部屋3, 273人 このみ坂保育園1, 504人 合志中部保育園2, 152人 合志市社会福祉協議会4, 379人
ファミリーサポートセンター事業	働く人の仕事と育児の両立を図るため、育児の相互援助活動を行なう会員を組織してコーディネートを行ない、子育てを支援する 協力会員276人 利用会員1, 005人 両方会員172人 延べ1, 179人利用 緊急ファミサポ延べ92人利用
児童館運営事業	児童の健全な遊びを提供し、集団的・個人的指導、母親クラブ等の地域活動組織の育成などを行なう 来館者数:東児童館1, 955人 泉ヶ丘市民センター児童館13, 427人 西児童館(合志市社協委託)7, 744人
保育所地域活動等助成事業	学童クラブがない小学校に在籍する低学年児童を預かっている認可保育所(3園)へ事業費の一部を補助する
児童入所施設(助産・母子生活支援施設)措置事業	母子家庭等における児童の福祉欠如やDV等により、保護者及び児童を支援施設に保護する 入所措置2世帯 妊産婦が保険上必要であるにも関わらず経済的理由により入院助産を受けることができない場合、助産施設において助産を行なう 対象者1人
放課後学童クラブ室整備事業	大規模学童クラブの分割・保育環境改善のため、学童クラブ室を創設することにより、入所者を安心安全な環境の適正規模の施設で預かっている
一時保育委託事業	保育所等に通所していない児童で、保護者が疾病等により一時的に保育できない児童を預かることで児童の安心・安全な育成と子育て・仕事の両立支援を図っている ぽっぽの部屋(NPO 法人):延べ500人利用
学童クラブ等障害児受入事業	障がい児を受け入れている市内の15の学童クラブに対し、専門知識を有する指導員を派遣し、障がい児の保育支援を行なっている
保育所整備助成事業	待機児童解消のための保育所の創設や増改築による保育環境整備に要する費用の一部を助成し、体制整備を行なっている
こども医療費助成事業	小学校6年生までの児童の医療費の自己負担分を全額補助する 助成(申請)件数73, 653件 助成額 123,112,235 円
児童手当(平成24年度改正)支給事業	中学校終了までの児童を養育している保護者に児童手当を支給する 新規認定382件 額改定158件 消滅109件 現況届審査5, 043件 定期支払(6月期)5, 427人 随時払(届出遅滞等)9人

子育て世帯臨時特例給付金 支給事業	消費税率引き上げの影響等を踏まえ、子育て世帯の負担を緩和するため 児童手当の受給者に対し、子育て世帯臨時特例給付金を支給する 申請件数5,781件(うち支給5,639件、不支給142件)
----------------------	---

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
分担金及び負担金	531,181,000	471,954,110	184,425,310	34.7	39.1
使用料及び手数料	52,000	14,880	14,880	28.6	100.0
国庫支出金	2,027,327,000	1,800,359,672	615,619,000	30.4	34.2
県支出金	843,619,000	652,178,486	128,170,000	15.2	19.7
県支出金(繰越明許)	8,000,000	8,000,000	0	0.0	0.0
諸収入	3,600,000	3,545,519	1,678,080	46.6	47.3
合計	3,413,779,000	2,936,052,667	929,907,270	27.2	31.7

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
児童福祉費	児童福祉総務費	532,190,000	285,125,394	281,674,694	250,515,306	52.9
	児童措置費	1,280,096,000	425,939,599	422,542,451	857,553,549	33.0
	保育所運営費	2,546,469,000	982,293,695	970,928,435	1,575,540,565	38.1
	児童保育費	300,705,000	251,026,478	127,580,563	173,124,437	42.4
	子育て世帯臨時特例給付費	37,173,000	32,311,297	1,408,297	35,764,703	3.8
災害復旧費	公共施設災害復旧費	321,000	0	0	321,000	0.0
合計		4,696,954,000	1,976,696,463	1,804,134,440	2,892,819,560	38.4

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。

女性・子ども支援室

実施日:平成27年11月6日(平成27年9月30日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
女性・子ども支援事業	女性に関する相談(DV含む)や子どもに関する相談(虐待含む)を受け、関係機関と連携を取り支援を行なっている
女性・子ども支援事業 (繰越明許分)	女性に関する相談(DV含む)や子どもに関する相談(虐待含む)を受け、関係機関と連携を取り支援を行なっている 女性相談63人 児童相談64人 自立支援セミナー受講者8人 11月に自立支援プログラム及び会議の開催を予定している

2 予算の執行状況

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	まちひとしごと創生総合戦略事業費(繰越明許)	9,128,000	3,919,396	3,341,596	5,786,404	36.6
社会福祉費	女性・子ども支援費	912,000	233,952	233,952	678,048	25.7
合 計		10,040,000	4,153,348	3,575,548	6,464,452	35.6

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。

高齢者支援課

実施日:平成27年11月6日(平成27年9月30日現在)

1 主要事業の実施状況

(1)一般会計

事務事業名	実施状況
老人クラブ活動支援事業	市老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付し、老人クラブの活動支援を行ない、老人福祉の増進を図っている
敬老事業	金婚夫婦表彰(90組)、満百歳祝金贈呈(13人)、敬老事業実施地区等への補助金交付(43件)を行ない、身近な地域で祝福を受けることで健康で長生きしようとする生活意欲の高揚や市民の敬老思想の向上を図っている
老人ホーム入所措置事業	環境上や経済的理由で住む家がない高齢者や居宅での生活が困難である高齢者を養護老人ホームに措置入所させ、心身の健康保持と安定した生活を送ることができるようにしている 被措置者数11人(3施設)
シルバー人材センター運営支援事業	熊本県シルバー人材センター連合会へ賛助会費を支出し、合志市シルバー人材センターへ事業補助金を交付し、安定した運営を支援している
介護保険特別会計繰出金等事業	介護保険特別会計へ①事務費②広域連合負担金③介護給付費負担金④地域支援事業費(介護予防、包括・任意)負担金⑤その他事業費⑥低所得者保険料軽減負担金等の繰出しを行なう また、県から補助金を受け入れ、地域密着型特別養護老人ホーム整備事業者に交付する
高齢者雇用促進事業	熊本県緊急雇用創出基金事業の助成を受け、合志市シルバー人材センターに委託し、会員の就業先開拓、就業機会と会員の拡大により、生涯現役社会の実現に向けた高齢者の活躍推進等を通じた雇用の拡大を図った
みどり館維持管理事業	合志市社会福祉協議会に指定管理料を支出し、月次業務報告等により管理運営状況の確認や協議等を行ない、効率的な管理運営に努めている
ふれあい館維持管理事業	合志市社会福祉協議会に指定管理料を支出し、月次業務報告等により管理運営状況の確認や協議等を行ない、効率的な管理運営に努めている 外壁改修工事(8~11月)を実施している
老人憩の家維持管理事業	合志市社会福祉協議会に指定管理料を支出し、月次業務報告等により管理運営状況の確認や協議等を行ない、効率的な管理運営に努めている

後期高齢者医療負担金・繰出金事業	熊本県後期高齢者医療広域連合に療養給付費負担金及び広域連合事務費負担金を支出している 後期高齢者医療特別会計に保険基盤安定負担金及び事務費の繰出しを行なっている
後期高齢者保健事業	後期高齢者の健診及び人間ドックを実施し、自主健康管理意識を向上させ、健全な生活習慣を促している(受診者826人) 鍼灸施術利用券交付(交付者41人)、ユウパレス弁天プール・トレーニング室利用券の交付(交付者83人)等を行ない、後期高齢者の健康づくりを支援している

(2) 後期高齢者医療特別会計

事務事業名	実施状況
後期高齢者医療事業 (後期一般管理事務)	加入・脱退の届出受付、保険証の引渡し、入院時食事(生活)療養差額、高額療養費、葬祭費の支給申請の受付等を行なっている
後期高齢者医療事業 (後期保険料徴収事務)	被保険者に対して保険料納付書の発行、年金からの収納、保険料減免申請の受付、督促状発行、夜間滞納徴収等の事務を行なっている
後期高齢者医療事業 (後期広域連合納付金事務)	被保険者から徴収した保険料(滞納繰越分含む)と後期高齢者医療保険基盤安定負担金を熊本県後期高齢者医療広域連合へ納付している
後期高齢者医療事業 (後期一般会計繰出事務)	平成26年度の事務費を精算した結果、一般会計繰入金の不用額を一般会計に返還する

(3) 介護保険特別会計

事務事業名	実施状況
介護保険一般総務事業	介護保険事業(特別会計)の運営を行なっている
介護保険料賦課・収納事務	被保険者に対して保険料を賦課し、保険料納付書発行、年金からの収納、督促状発行、夜間滞納徴収等の事務を行なっている
介護保険認定事業	要介護・要支援認定の申請受付、訪問面談による身体状況等調査、主治医意見書の依頼・回収、認定審査会へ依頼、認定結果の通知、被保険者証の発行等を行なっている 新規237件 更新1,021件 区分変更87件
介護保険認定審査会事業	菊池広域連合介護認定審査会の運営に要する経費を負担している
介護保険サービス給付事業	要介護・要支援認定者が受けた介護サービス費や介護給付費に係る審査及び支払手数料を熊本県国民健康保険団体連合会に支払っている
介護保険高額サービス給付事業	1ヶ月の利用者負担額が所得区分に応じた上限額を超えた場合、その超えた金額を高額介護サービス費として支給している
高額医療合算介護サービス給付事業	世帯ごとに合算した年間の介護保険と医療保険の自己負担額が限度額を超えた場合、高額医療合算介護サービス費を支給している
介護保険給付費準備基金積立事業	平成26年度歳計剰余金及び基金利子を積み立てる
償還金事業	平成26年度の介護給付費及び地域支援事業費を精算した結果、国・県の負担金・補助金、社会保険診療報酬支払基金交付金の超過額を返還する
一般会計繰出事業	平成26年度の介護給付費、地域支援事業費及び事務費を精算した結果、一般会計繰入金の不用額を一般会計に返還する

通所型介護予防事業	基本チェックリスト分析結果により介護予防の必要な二次予防対象者に対し通所型事業を実施、個人に合わせた介護予防プランを作成し、運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上・認知症予防・閉じこもり防止・うつ予防に効果がある事業を実施している 9月参加者延べ117人
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	能力や趣味に合った興味ある取り組みやすい教室・講座等を提供している 木工教室延べ53人 男性の料理教室延べ43人 男の井戸端サロン180人
地域住民グループ支援事業	地域サロン活動を行なっている地域住民グループを支援する 40箇所
介護予防普及啓発事業	介護予防に関する知識普及のため地区公民館やコミュニティセンター等で「健康教育」、「通所事業(運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上等)」に取り組んでいる 参加者延べ1,298人
生活管理指導事業	高齢者が健康で生きいきとした生活が送れるよう、身体状況や環境に応じて日常生活、家事に対する支援を行なっている 9月利用者19人
認知症予防プログラム事業(脳いきいき教室)	認知症予防を目的に公文式学習法による「脳いきいき教室」を実施している 参加者延べ552人
閉じこもり予防事業	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、日常動作訓練や趣味活動等のデイサービスを提供し生きがいづくりや心身機能の維持を図る 9月利用者36人
介護給付適正化事業	介護保険制度の信頼性を高め、サービスを公平かつ適切に提供するため「ケアプランの点検」及び「医療情報との突合点検」に取り組んでいる
高齢者総合相談事業	高齢者やその家族等からの相談を受け、必要な支援を把握し地域における適切な機関又は制度利用への支援を行なっている 相談件数1,063件
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	地域における介護支援専門員の活動支援、困難事例への指導助言や介護支援専門員研修、居宅介護支援事業所等からの事例相談等を受け付けている 相談件数1,157件
食の自立支援事業	一人暮らしの高齢者又は高齢者のみの世帯で、食事の調理ができない又は困難な者に対し宅配による食事の提供とともに安否確認を行なっている
高齢者地域支援体制整備・評価事業	高齢者やその家族の日常生活上の様々な悩みについて、民生児童委員、行政相談員、市顧問弁護士による「心配ごと相談・法律相談」を開催し、助言等を行なっている 相談件数延べ184件
家族介護支援事業	在宅高齢者を介護している家族に対し「家族介護教室」や、心身のリフレッシュを目的に日帰り旅行等による介護者相互の交流会を開催している
家族介護給付事業	要介護度が4又は5に判定、若しくは要介護度が3と判定され常時オムツが必要な高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護用品を給付することにより家族介護の支援及び負担軽減を図っている 9月利用者101人
在宅高齢者安心確保事業	一人暮らし高齢者からの家庭内事故等による通報に対し、24時間体制で迅速・適切な対応を行ない、自立した在宅生活を支援する 利用者199人
生活・介護支援サポーター養成事業	地域で高齢者の生活を支えるサポーターを養成し、サポーター認定後は合志市社会福祉協議会の「ぽっかぽかサービス」に登録し活動していただいている 養成講座参加者延べ63人 認定者119人(登録者101人)

認知症総合支援事業	地域において認知症の方やその家族を支えるため「地域資源」をネットワーク化し、相互に連携しながら有効な支援ができる体制づくりを行なっている ささえ愛講演会参加者95人 認知症家族の集い3回 認知症カフェ3回
生活支援体制整備事業	地域全体で多様な主体によるサービス提供を推進していくため生活支援コーディネーター1人を合志市社会福祉協議会に委託し支援体制を構築する
ケアマネジメント支援事業 (指定介護予防支援事業)	要支援1・2の方の介護予防ケアマネジメント(ケアプラン作成)を行なっている 9月分ケアマネジメント件数411件

2 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
分担金及び負担金	4,221,000	1,659,736	1,501,455	35.6	90.5
国庫支出金	3,344,000	3,123,360	2,082,000	62.3	66.7
県支出金	219,951,000	1,561,680	1,041,000	0.5	66.7
繰入金	31,861,000	0	0	0.0	—
諸収入	10,261,000	6,321,538	3,548,898	34.6	56.1
合計	269,638,000	12,666,314	8,173,353	3.0	64.5

歳出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
社会福祉費	老人福祉費	726,110,000	566,083,707	415,949,913	310,160,087	57.3
	みどり館管理費	21,662,000	21,630,620	10,815,310	10,846,690	49.9
	ふれあい館・老人憩いの家管理費	87,942,000	85,076,000	37,462,000	50,480,000	42.6
	老人医療費	33,000	21,757	757	32,243	2.3
	後期高齢者医療費	607,217,000	490,815,072	251,524,521	355,692,479	41.4
合計		1,442,964,000	1,163,627,156	715,752,501	727,211,499	49.6

(2) 後期高齢者医療特別会計

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
後期高齢者医療保険料	397,960,000	375,270,980	165,835,280	41.7	44.2
使用料及び手数料	38,000	15,680	15,680	41.3	100.0
繰入金	116,872,000	5,817,000	5,817,000	5.0	100.0
繰越金	2,535,000	2,535,758	2,535,758	100.0	100.0
諸収入	304,000	43,600	43,600	14.3	100.0
合計	517,709,000	383,683,018	174,247,318	33.7	45.4

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
総 務 費	5,817,000	4,758,180	2,140,980	3,676,020	36.8
後期高齢者医療広域連合納付金	510,313,000	105,458,200	105,458,200	404,854,800	20.7
諸 支 出 金	1,002,000	297,700	297,700	704,300	29.7
予 備 費	577,000	0	0	577,000	0.0
合 計	517,709,000	110,514,080	107,896,880	409,812,120	20.8

(3)介護保険特別会計

歳 入

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
保 険 料	835,969,000	858,151,780	400,574,610	47.9	46.7
使用料及び手数料	41,000	37,120	37,120	90.5	100.0
国 庫 支 出 金	864,163,000	811,011,000	430,838,000	49.9	53.1
支 払 基 金 交 付 金	1,037,702,000	1,052,275,595	437,631,000	42.2	41.6
県 支 出 金	542,278,000	527,010,550	239,550,000	44.2	45.5
財 産 収 入	1,000	22,000	22,000	2,200.0	100.0
繰 入 金	541,791,000	395,881,000	395,881,000	73.1	100.0
繰 越 金	107,034,000	107,034,905	107,034,905	100.0	100.0
諸 収 入	19,204,000	7,409,680	7,409,680	38.6	100.0
合 計	3,948,183,000	3,758,833,630	2,018,978,315	51.1	53.7

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
総 務 費	56,858,000	30,821,577	24,041,283	32,816,717	42.3
保 険 給 付 費	3,660,720,000	1,542,084,577	1,536,655,133	2,124,064,867	42.0
基 金 積 立 金	49,001,000	0	0	49,001,000	0.0
予 備 費	17,305,000	0	0	17,305,000	0.0
諸 支 出 金	44,031,000	1,006,308	1,006,308	43,024,692	2.3
地 域 支 援 事 業 費	120,268,000	69,516,505	33,127,247	87,140,753	27.5
合 計	3,948,183,000	1,643,428,967	1,594,829,971	2,353,353,029	40.4

3 指摘事項

- (1) 一次予防通所型介護予防事業委託契約書において、誤り(不適正)が見られ訂正を求めた。
- (2) 滞納(徴収)整理簿等関係書において不適正が見られた。

健康づくり推進課

実施日：平成 27 年 11 月 20 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況**(1)一般会計**

事務事業名	実施状況
健康都市こうしプロジェクト事業 (繰越明許分)	9月に健康増進フォーラムを実施した 11月に合志市誕生10周年記念事業としてウォーキング大会の実施を予定している
こころの相談事業	毎月1回相談日を決め、担当医師による相談を実施している ホームページに掲載中の「こころの体温計」へのアクセス数 3,262件
在宅当番医制実施事業	菊池郡市医師会に委託し、休日に受診できる体制を整えている 広報・ホームページ及び新聞紙面で周知し、市民への浸透も図っている
二次救急医療圏病院群輪番制 運営事業	菊池郡市医師会と協定を締結し、郡市8医療機関において夜間診療を当番制で実施している
養生園施設整備負担金事業	広域保健センター及び診療所公債費償還金を負担し、菊池養生園の円滑な運営を支援している
結核予防事業	感染症予防及び感染症患者に対する医療に関する法律に基づき、65歳以上に胸部レントゲン検査を実施、結核の早期発見に努める 1,538人受診
感染症予防事業	4種混合1,311人、不活化ポリオ78人、MR710人、日本脳炎1,315人、BCG329人、二種混合313人、子宮頸がんワクチン2人、ヒブワクチン1,295人、小児用肺炎球菌ワクチン1,362人、予診のみ40人、水痘615人
検診事業	大腸ファイバー検診544人、便潜血検査496人、がん複合検診延べ8,417人実施 9～2月まで子宮・乳がんの施設検診及び新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(子宮頸がん・乳がん検診)を実施予定
妊婦・歯周疾患検診	妊婦のむし歯や歯周疾患及び早産の予防を目的に市内歯科医院に健診を委託している 母子手帳交付時に受診券を交付し、68人が受診した むし歯や歯周疾患の予防を目的に35、40、50、60、65歳の方へ個人通知を送り広報にて周知、市内歯科医院に検診を委託し120人が受診した
健康づくり事業	健康づくりを拠点化し、市民が身近な地域で継続して健康づくりができるよう4地区(野々島・須屋・泉ヶ丘・すずかけ台)をこうし健康ステーションと位置づけ、延べ1,686人が利用した セルフ健康(血糖)チェックでは地域に出向き3回127人に実施し、保健指導を実施した 疾病の発症と重症化予防を目的に病態別に改善のための学習と実践の教室を開催している
乳幼児健診事業	乳幼児の健康保持増進を目的に健康診査及び栄養、歯科指導を行なっている 48回実施 受診者数：4ヵ月児健診339人 7ヵ月児健診343人 1歳6ヵ月児健診350人 3歳児健診348人
妊婦健診事業	最大14回の妊婦健診費用を助成する 受診件数延べ2,736件 県外受診者の扶助費で支払った件数延べ16件
幼児フッ化物塗布・洗口事業	フッ化物の塗布や洗口で幼児期のむし歯を効果的に予防する 塗布事業：1歳6ヵ月児延べ329人 3歳児延べ320人 健診以外55人 洗口事業：市内14の保育園や幼稚園で568人が実施している

健康育児相談事業	乳幼児の発育・発達の確認や母親の育児不安の解消のための相談事業を毎月1回泉ヶ丘市民センターで実施している 相談者:延べ256人
心理相談事業	乳幼児の発達について、心理相談員や臨床心理士が相談に応じている 70回 相談者:延べ212人
妊婦・乳児訪問事業	妊婦及び生後2ヵ月前後の乳児に対し妊娠中の不安解消、産後の育児の負担軽減・乳児の発育発達の確認を目的に在宅助産師・保健師が訪問を行なっている 妊婦15人、2ヵ月児222人に訪問保健指導を実施した
国民年金手続事務	老齢・障害・死亡について基礎年金の給付を行なうための裁定請求受付、納付相談、資格取得届、定時届、免除申請、給付、未支給年金請求等の窓口業務を行なっている
養育医療給付事業	身体機能が未熟なまま生まれた未熟児に対し、生後速やかに適切な処置を講じるため、指定医療機関において必要な医療給付を行なっている
国保会計繰出金事業	国民健康保険特別会計に法で定められた額を一般会計から繰出す

(2) 国民健康保険特別会計

事務事業名	実施状況
国民健康保険給付事業	療養給付費、療養費、高額療養費、移送費、出産育児一時金、葬祭費の給付を行なっている
国民健康保険予算編成事務事業	国民健康保険運営に必要な拠出金及びその他経費の予算編成及び支払いを行なう
特定健康診査等事業	40～74歳の国保加入者を対象として医療機関に特定健診、人間ドック、特定保健指導を委託している 特定健診の結果により、特定保健指導の対象者に積極的支援及び動機付け支援を実施している 受診率31.7%
優良家庭等表彰事業	前年3月から本年2月までに、どの世帯員も医療機関等での療養・投薬等や介護サービスを受けておらず、40歳以上の世帯員が特定健診を受診している世帯に対し表彰する
鍼灸費助成事業	被保険者がはり・きゅうの施術を受けやすいように一世帯につき年間30枚を上限に施術券を交付し、1回につき1,000円を助成している
訪問指導事業	特定健診の受診結果により、生活習慣の改善や指導が必要な人に対し、看護師や栄養士が訪問指導を行なっている
結核・精神病類抽出事業	疾病を分類することで、市民の疾病傾向を把握し、長期的な医療費削減対策や補助金申請に使用するためのデータ作成の委託を行なう
国保連合会事業	会員負担金及び広報事業に対する保険者負担金の支出を行なっている

2 予算の執行状況

(1) 一般会計

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国庫支出金	36,471,000	4,704,000	4,704,000	12.9	100.0
県支出金	166,384,000	0	0	0.0	—
諸収入	1,673,000	0	0	0.0	—
合計	204,528,000	4,704,000	4,704,000	2.3	100.0

歳出

(単位:円・%)

項	目	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
						(B/A)
総務管理費	まち・ひと・しごと創生総合戦略事業費(繰越明許)	8,218,000	7,994,000	0	8,218,000	0.0
社会福祉費	国保年金事務費	467,107,000	201,156,466	200,391,394	266,715,606	42.9
保健衛生費	保健衛生総務費	22,664,000	10,306,832	8,869,400	13,794,600	39.1
	予防費	229,364,000	68,044,770	58,993,792	170,370,208	25.7
	成人保健費	68,201,000	7,533,822	3,654,459	64,546,541	5.4
	母子保健費	93,172,000	28,423,185	22,142,410	71,029,590	23.8
	養育医療費	11,996,000	2,567,361	2,567,361	9,428,639	21.4
合計		900,722,000	326,026,436	296,618,816	604,103,184	32.9

(2) 国民健康保険特別会計

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
国民健康保険税	1,203,265,000	1,659,087,576	520,165,299	43.2	31.4
使用料及び手数料	560,000	177,995	177,995	31.8	100.0
国庫支出金	1,629,248,000	973,126,000	945,769,000	58.1	97.2
県支出金	372,811,000	23,148,000	23,148,000	6.2	100.0
療養給付費等交付金	300,000,000	78,646,061	78,646,061	26.2	100.0
前期高齢者交付金	1,477,570,000	537,302,533	537,302,533	36.4	100.0
共同事業交付金	1,645,000,000	663,070,647	663,070,647	40.3	100.0
財産収入	225,000	176,000	176,000	78.2	100.0
繰入金	553,036,000	200,000,000	200,000,000	36.2	100.0
繰越金	134,945,000	134,945,619	134,945,619	100.0	100.0
諸収入	6,710,000	16,062,838	9,016,397	134.4	56.1
合計	7,323,370,000	4,285,743,269	3,112,417,551	42.5	72.6

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
総 務 費	31,489,000	12,031,728	8,846,248	22,642,752	28.1
保 険 給 付 費	4,486,599,000	1,910,046,012	1,909,276,673	2,577,322,327	42.6
後 期 高 齢 者 支 援 金 等	724,321,000	329,243,399	263,397,399	460,923,601	36.4
前 期 高 齢 者 納 付 金 等	508,000	236,848	191,848	316,152	37.8
老 人 保 健 抛 出 金	25,000	24,078	24,078	922	96.3
介 護 納 付 金	274,094,000	274,093,223	114,206,223	159,887,777	41.7
共 同 事 業 抛 出 金	1,600,400,000	828,799,889	696,247,845	904,152,155	43.5
保 健 事 業 費	66,166,000	24,209,895	23,964,877	42,201,123	36.2
基 金 積 立 金	107,931,000	0	0	107,931,000	0.0
諸 支 出 金	3,500,000	2,078,498	2,011,198	1,488,802	57.5
予 備 費	28,337,000	0	0	28,337,000	0.0
合 計	7,323,370,000	3,380,763,570	3,018,166,389	4,305,203,611	41.2

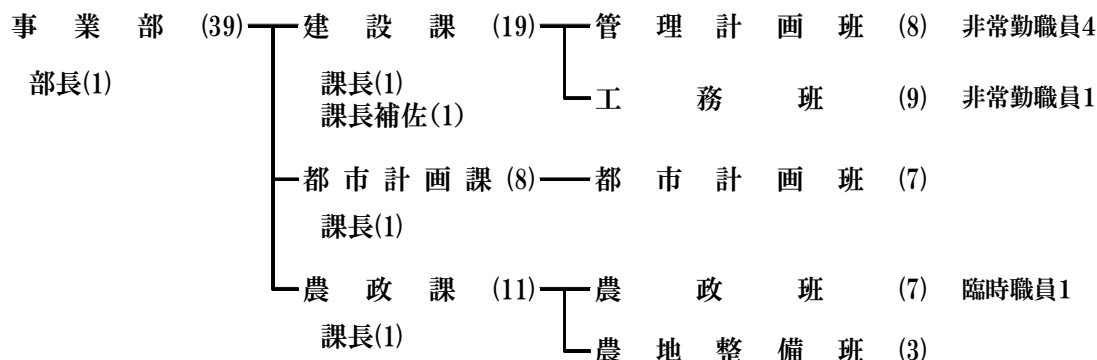
3 指摘事項

- (1) 健康づくり事業“こうし健康塾”業務委託契約書において、誤り(不適正)が見られ訂正を求めた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。
- (3) 備品台帳に不備な点が見られた。

【 事 業 部 】

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)

* () 数字は一般職員の配置数



建設課

実施日:平成 28 年 1 月 7 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
社会資本整備総合交付金事業	市内の幹線道路の整備を行なう 委託:完了2件 実施中3件 発注予定2件 工事:実施中4件
市道改良事業	市内の生活道路の整備を行なう 委託:完了3件 実施中1件 発注予定1件 工事:完了2件 実施中12件 発注予定3件
市道舗装事業	市道の舗装打ち替えを施工する 工事:完了3件 実施中4件 発注予定2件
調整池等管理事業	調整池管理業務及び河川護岸雑草処理業務(11件)を委託し、環境保全に努めている
道路台帳補正事業	道路改良や新規路線認定を行なった路線等の道路台帳データの更新委託や道路台帳管理システムの運用保守委託を行なう
市道登記測量事業	市道用地の登記や市取得の土地の権利を公示し市財産の保全を図る 取得した土地で分筆・所有権移転登記などが完了していない未登記物件の処理を行なう 地積測量図作成2件 境界復元40件 用地購入2件
道路維持事業	地域からの要望等で確認した道路補修箇所の路線作業員による措置や外注による維持補修工事を実施 ダンプトラック及びホイールローダーの車両維持管理や委託による街路樹管理を行なっている
国県道等整備負担事業	県が実施する国道・県道工事負担金及び熊本市が実施する北熊本スマートインターチェンジ整備負担金を支出する
里道等整備助成事業	住民の生活改善を目的とする里道等整備に対し助成を行なう 申請件数2件
社会資本整備総合交付金事業 (繰越明許分)	市道大池植木線の改良工事(3件)、市道上群中林線(1件)施工中

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	9,931,000	10,632,601	10,617,195	106.9	99.9
国庫支出金	95,810,000	0	0	0.0	—
国庫支出金(繰越明許)	30,779,000	0	0	0.0	—
県支出金	917,000	0	0	0.0	—
財産収入	1,000	296,465	296,465	29,646.5	100.0
市債	229,800,000	0	0	0.0	—
市債(繰越明許)	23,000,000	0	0	0.0	—
合計	390,238,000	10,929,066	10,913,660	2.8	99.9

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
土木管理費	土木総務費	500,000	380,000	380,000	120,000	76.0
道路橋りょう費	道路橋りょう総務費	28,398,000	10,081,977	7,158,131	21,239,869	25.2
	道路維持費	56,617,000	49,797,303	28,030,996	28,586,004	49.5
	道路新設改良費	635,116,000	297,830,783	87,345,278	547,770,722	13.8
	道路新設改良費(繰越明許)	55,962,000	53,574,900	15,620,900	40,341,100	27.9
河川費	河川総務費	8,470,000	6,190,000	1,765,928	6,704,072	20.8
公共土木施設災害復旧費	道路橋りょう災害復旧費	300,000	170,424	170,424	129,576	56.8
合計		785,363,000	418,025,387	140,471,657	644,891,343	17.9

3 指摘事項

- (1) 調書において、表記に誤り(不適正)が多く見られた。
- (2) 備品台帳に不備な点が見られた。

都市計画課

実施日:平成28年1月12日(平成27年11月30日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
開発許可・建築許可制度調整事務	開発許可・建築許可を行なう 進達件数82件(うち集落内開発56件)
市街化調整区域活性化連絡協議会参画事業	益城町、菊陽町、嘉島町、合志市で組織している協議会で研修等を実施している
都市公園施設修繕事業	都市公園に設置する遊具、街灯、施設等の修繕(24件)・委託(20件)・工事(1件)を行なっている
都市公園総括型管理事業	竹迫城跡、飯高山、蛇ノ尾、元気の森、弁天山、妙泉寺、中央運動公園の維持管理及び電気料・上下水道使用料の支出を行なう

都市公園地域型管理事業	街区公園管理について地元自治会と委託契約済(32件)、公園除草等運搬委託契約(73回運搬済)、電気料・上下水道使用料の支出を行なう
公営住宅維持管理事務	南原住宅他除草作業業務委託、御代志住宅特定粉塵濃度測定委託、各住宅施設修繕を行なう
セミコンテックパーク中央公園管理負担事業	セミコンテックパーク内に整備された合志市と菊陽町にまたがる公園の管理経費を面積割りにて算定し、管理運営の実務を行なっている菊陽町へ負担金として支払う
下水道事業会計繰出金支出事務	上下水道課からの請求により下水道事業会計へ繰出金の支出を行なう
建築物耐震対策事業	耐震診断事業が完了し、申請者からの請求により補助金を交付する
公営住宅使用料収納事務	住宅使用料の滞納者に対し、毎月の督促(月1回)及び時間外を利用した訪問等(月2回)による徴収を行なっている
市営住宅整備事業	御代志住宅大規模改修に伴う設計を委託中である 工事、監理委託等については平成28年2月に発注し、2か年の債務負担で事業進行予定である
公営住宅災害復旧事業	台風15号被害による災害復旧工事を施工中で、1月末に完了予定である
都市公園災害復旧事業	台風15号被害による公園樹木の倒木及び折枝等の処理委託を行なう (中央運動公園・弁天山公園・妙泉寺公園・元気の森公園・竹迫城跡公園・蛇ノ尾公園・飯高山公園)

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	63,173,000	82,085,096	36,615,240	58.0	44.6
国庫支出金	36,922,000	0	0	0.0	—
県支出金	900,000	0	0	0.0	—
財産収入	0	32,400	32,400	—	100.0
諸収入	56,000	146,730	146,730	262.0	100.0
市債	29,400,000	0	0	0.0	—
合計	130,451,000	82,264,226	36,794,370	28.2	44.7

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
都市計画費	都市計画総務費	882,000	434,947	419,947	462,053	47.6
	公園管理費	55,122,000	40,443,857	29,046,664	26,075,336	52.7
	下水道費	572,509,000	350,000,000	350,000,000	222,509,000	61.1
	耐震対策費	560,000	0	0	560,000	0.0
住宅費	住宅管理費	8,544,000	4,534,261	3,516,502	5,027,498	41.2
	住宅建設費	52,324,000	5,243,674	16,474	52,307,526	0.0

公共土木施設災害復旧費	公営住宅災害復旧費	3,000,000	1,242,000	0	3,000,000	0.0
	都市公園施設災害復旧費	8,000,000	6,541,560	722,520	7,277,480	9.0
合 計		700,941,000	408,440,299	383,722,107	317,218,893	54.7

3 指摘事項

- (1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。

農 政 課

実施日:平成 28 年 1 月 12 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事 務 事 業 名	実 施 状 況
菊池地域農協農業振興事業	菊池地域農協合志中央支所及び西合志中央支所に属する部会、組織毎の生産技術向上のための研修、組織の交流を行ない、農家経営の安定を図っている
認定農業者協議会助成事業	認定農業者の経営改善計画達成のため、農業技術の向上、経営規模の拡大、労働力の省力化等の情報交換・研修等によって経営の安定や会員相互の親睦・融和を図る 部会毎の総会や研修等を実施している
農業制度資金	熊本県農業制度資金利子補給費補助金交付要項に規定する資金において、対象資金借入者に対し、市町村が利子補給を行なう
菊池地域農業活性化協議会 参画事業	県北広域本部・菊池地域各市町・JA菊池等の関係機関が一体となって重点計画に基づき、地域と連携しながら活力ある農業を目指す 本年度は皇室行事である新嘗祭献穀事業が実施され、その負担金を支出した
新規就農奨励事業	農産物価格の低迷等で農業収入が低下する中、青年農業者の確保が困難な状況であり、新規就農者に対する就農奨励金を交付する 1月に新規就農者激励会を開催し、その後奨励金を交付する 本年度対象者7名
農商工連携推進事業	本市における農商工連携の推進等を図るため「合志市六次産業化及び農商工連携新商品等開発事業補助金」を交付する 3件交付予定
人・農地プラン事業	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加等の「人と農地の問題」を解決するため作成した「人・農地プラン」の内容変更等のため会議を開催 青年就農給付金(経営開始型)を対象者に支給する予定
担い手育成総合支援事業	主に農業者等から提出された農業経営改善計画を審査し、認定農業者を認定する合志市担い手育成総合支援協議会へ補助金を交付する
市民農園維持管理事業	市民の農業に対する理解を深め、余暇活動及び健康の増進に努めている
畜産振興事業	市内3中学校の学校給食用牛乳を200ccから250ccへ増量(6～9月)し、生徒の発育増進と健康保持を図るため増量分の経費を補助した
県・菊池管内・品評会出頭祝金事業	家畜の体系資質の改良を促進するため、畜産農家が各品評会に肉用牛・乳牛等を出頭したときに祝金を支給する 品評会6回、延べ20人へ支給
有機質肥料促進事業	1～12月までの間に市内で生産された堆肥の購入に対し補助を行なう 12月広報紙で周知し、1月に申請受付予定

繁殖牛導入資金助成金事業	優良牛導入のため、畜産農家が繁殖牛導入事業で導入した牛1頭(肉用牛)につき2万円を助成する
農業者戸別所得補償制度対策事業	4～10月に作付確認等を行ない、合志市農業再生協議会へ経営所得安定対策の実施に必要な推進活動に要する経費を助成した
有害鳥獣駆除事業	駆除隊へ委託し、カラスやイノシシ等の有害鳥獣駆除事業を行なっている 近年、カラスによる作物やハウス施設のビニール被害が増加している
市有林保育事業	市有林の保育に関する事務、巡視や伐採等の委託、負担金の支出を行なう 瀬田裏(大津町)市有林間伐業務委託料を支払う予定
くまもと稼げる園芸産地育成対策事業	熊本県の単独補助事業である阿蘇火山活動降灰地域園芸対策緊急支援事業とくまもと稼げる園芸産地育成対策事業の要望調査を行ない、補助決定を受けた農家に対し、園芸農家の経営安定と産地の維持等を図った
経営体育成支援事業	人・農地プランの中心経営体が経営規模の拡大に伴い、農業者等が融資を受け農業用機械を導入する際、融資残について国が補助金を交付する事業実施経営体3件 台風被害分で要望中3件
菊池台地用水土地改良区・合志土地改良区・西合志土地改良区運営支援事業	運営費補助金(菊池台地用水土地改良区・合志土地改良区・西合志土地改良区)、土地改良施設維持管理適正化事業補助金(合志土地改良区・西合志土地改良区)を支出する
国営菊池台地土地改良事業費負担事業受益者支援事業	菊池台地土地改良事業負担金、国営造成施設管理体制整備促進事業負担金を支出する
多面的機能支払交付金事業	15の活動組織に対し農地維持支払及び資源向上支払補助金を交付した
農道・用排水路等整備事業	農道舗装工事、排水路整備工事、その他改良及び維持工事等を行なう
農道等小規模改良事業	整備に必要な機械借上料及び除草処分業務委託料、木杭・集水柵等の補修用材料購入費を支出する
農地・農業用施設災害復旧事業	台風による被害を受けた共同畜舎、タバコ乾燥施設、ガラスハウス、合志バイオX、ライスセンター等の災害復旧工事や修繕を行なう

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	595,000	594,932	584,132	98.2	98.2
国庫支出金	49,810,000	24,662,000	1,732,000	3.5	7.0
国庫支出金(繰越明許)	500,000	500,000	500,000	100.0	100.0
県支出金	21,529,000	35,132,920	23,038,000	107.0	65.6
県支出金(繰越明許)	17,360,000	17,360,000	0	0.0	0.0
財産収入	3,474,000	86,280	86,280	2.5	100.0
諸収入	1,598,000	3,090,714	3,080,714	192.8	99.7
合計	94,866,000	81,426,846	29,021,126	30.6	35.6

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額	支出負担	支出済額	予算残額	執行率
項	目	(A)	行為済額	(B)	(A-B)	(B/A)
農 業 費	農 業 総 務 費	162,000	162,000	162,000	0	100.0
	農 業 振 興 費	29,254,000	15,562,879	14,007,079	15,246,921	47.9
	農業振興費(繰越明許)	500,000	500,000	500,000	0	100.0
	農業経営基盤強化 促進対策事業費	11,405,000	7,668,371	7,616,772	3,788,228	66.8
	農業経営基盤強化促進 対策事業費(繰越明許)	17,360,000	17,103,000	17,103,000	257,000	98.5
	農業研修施設管理費	353,000	262,330	260,330	92,670	73.7
	市 民 農 園 費	1,043,000	784,527	478,967	564,033	45.9
	畜 産 業 費	10,120,000	3,472,023	2,945,484	7,174,516	29.1
	農 地 費	149,349,000	74,027,438	55,249,786	94,099,214	37.0
	小規模零細地域対策事業費	152,000	58,240	0	152,000	0.0
	農業者戸別所得補 償制度対策費	4,997,000	4,433,756	3,820,008	1,176,992	76.4
林 業 費	林 業 総 務 費	8,453,000	6,211,459	685,619	7,767,381	8.1
農林水産施設災害復旧費	農業用施設災害復旧費	12,700,000	2,263,680	73,440	12,626,560	0.6
合 計		245,848,000	132,509,703	102,902,485	142,945,515	41.9

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。

【水道局】

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)

* () 数字は一般職員の配置数

水道局 (17) — 上下水道課 (17) — 庶務料金班 (5)
 局長…事業部長兼務 課長(1) — 管理工務班 (11)

上下水道課

実施日:平成 28 年 1 月 14 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

(1) 水道事業会計

事務事業名	実施状況
原水(取水)及び配水施設維持管理事業 セミコンテクノパーク内原水・配水施設維持管理事業	原水施設及び配水施設の定期保守点検、塩素滅菌施設保守点検、電気工作物保安管理、除草及び清掃作業を委託し、運転及び維持管理を行なっている さらに水道水質の検査については法令に基づき、専門検査機関に委託するとともに配水区域ごとに検査員に委託している
配水施設(管路)維持管理事業 セミコンテクノパーク内原水・配水施設維持管理事業	布設された水道配管施設の維持管理を実施する 配水管等の漏水修繕については、市管工事組合の漏水修繕当番制により対応している 修繕に必要な水道用資機材を確保し、修繕工事店に支給できるよう備えている
水道料金決定収納事務	水道料金徴収等に係る事務を行なう 上下水道料金徴収等業務について民間事業者と委託契約を締結している
量水器取替・購入事業(1)(業務費) 量水器取替・購入事業(2)	計量法に基づき量水器の法定交換を実施しており、交換用の量水器を調達し保管・管理を行なっている (1) 過去に使用した量水器を改造し、検定を受けて使用する量水器の検定委託を年間、単価契約により実施している (2) 新規に製造された量水器を購入する「新規購入」及び使用済みの量水器を下取りし、新たな量水器を購入する「パーター(下取り)購入」について、単価契約により随時調達している
水道事業職員給与支給事務	職員の人件費(給料、手当、法定福利費等)の支払いを行なっている
水道事業経理事務	主に水道事業の経理を行なう 他の事務事業に含まれない費用の支出を行ない、企業会計特有の「現金支出の無い費用(損失)」も扱う
日本水道協会等参画事業	日本水道協会、熊本県簡易水道協会へ会費を納入し、水道事業に関する情報を定期的に入手し、また、各種研修会等に参加している
上水道配水管等整備事業	御代志野々島線配水管布設を行なうための測量設計業務委託契約を締結し業務を進めている 黒石団地内配水管布設替等の上水道配水管の布設等に係る工事請負契約を締結し施工している
上水道配水施設等整備事業	木原野配水池築造工事の施工管理業務を委託予定である 伐竹・伐根等処分の木原野配水池予定地造成工事請負契約を締結し施工している 擁壁・フェンス等の工事を3月に発注予定である

簡易水道整備事業	日向第2配水池施設更新工事施工管理業務委託契約を締結し業務を進めている 日向第2配水池施設更新工事請負契約を締結し施工している
水道台帳管理システム整備事業	毎年整備が進む配水管情報の更新及び新たに給水装置を設置する住宅等の追加登録を行なう
上水道配水管等整備事業 (繰越事業)	袖山1号線他配水管布設替測量設計業務委託を実施した
上水道配水施設等整備事業 (繰越事業)	木原野配水池築造及び弁天配水池測量設計業務委託を実施した

(2)工業用水道事業会計

事務事業名	実施状況
工業用水道原水(取水)施設 維持管理事業	水源地2箇所及び配水池1箇所の動力費支出、電気工作物の保安管理業務委託、随時修繕、水質検査委託等による運転・維持管理を行なっている
工業用水道配水施設維持管理事業	配水管路施設の維持管理を行ない、漏水等に伴う修繕に対応する
工業用水道事業職員給与支給事務	職員の人件費(給料、手当、法定福利費等)の支払いを行なっている
工業用水道経理事務	主に工業用水道事業の経理を行なう 他の事務事業に含まれない費用の支出を行ない、企業会計特有の「現金支出の無い費用(損失)」も扱う

(3)下水道事業会計

事務事業名	実施状況
下水道污水管路施設維持管理 事業(管渠)	劣化や旧型であるためのガタつき等により道路面の振動、段差及び陥没を引き起こすため、マンホールの蓋及び受枠等を取り替え、管理上支障のない範囲で道路面のマンホール蓋部を埋設することにより改善及び改良する
下水道雨水施設維持管理事業	下水道事業として整備した雨水排水施設の機能を保持し、安全に使用できるよう維持管理を行なう 本年度は黒石調整池雨水幹線の溜柵を冬季(少雨期)に浚せつ予定である
下水道污水管路施設維持管理 事業(ポンプ場)	ポンプ場、マンホールポンプ場の運転管理を行なうため下水道施設の維持管理に係る専門資格を有する業者に、運転監視、点検、保守、補修及び清掃に係る業務を委託している 運転に係る動力費(電気料)、燃料費、汚泥処理費及び維持補修工事費など業務全般に係る経費を支出する
下水道污水处理施設維持管理 事業(処理場等)	特定環境保全公共下水道の処理場「塩浸川浄化センター」と公共下水道の処理場「須屋浄化センター」の運転管理を行ない、放流水質を基準値内に保持するため、下水道施設の維持管理に係る専門資格を有する業者に運転監視、点検、保守及び水質管理等に係る業務を委託している また、運転に係る動力費(電気料)、燃料費、汚泥処理費及び維持補修工事費など業務全般に係る経費を支出する
下水道事業経理事務 (一般管理経費)	職員人件費や負担金、賞与引当金繰入、下水道使用料徴取事務負担金、貸倒引当金繰入等の経理事務を行なう

下水道汚水処理施設維持管理 事業(個別排水処理施設等)	公共下水道及び農業集落排水事業の区域外世帯を対象に、市が設置又は個人から寄附された合併浄化槽についてその機能を保持し適正な維持管理を行なう 使用者からは下水道使用料を徴収し、法定検査及び保守点検業務を許可業者への委託により実施している 現在24箇所
下水道事業経理事務 (減価償却費)	複数年度にわたって使用する固定資産(償却資産)のうち、前年度までに固定資産台帳に登録した固定資産の取得費用について、当該年度分の費用配分額を経理する
下水道事業経理事務(企業債償還金) 下水道事業経理事務(支払利息)	企業債の償還は、半年ごとに行なうことになっており、9月に上半期分の償還を行なった 3月に下半期分の償還を行なう予定である
下水道事業経理事務 (消費税及び地方消費税)	12月に中間納付を予定している
下水道事業経理事務 (その他特別損失)	企業会計移行初年度特有の過年度分引当金を会計処理するもので、6月の期末勤勉手当支給の際に過年度分賞与引当金を処理した 本年度の下水道使用料等の不納欠損に係る過年度分貸倒引当金は年度末に処理予定である
下水道汚水施設整備事業	熊本北部流域下水道への編入接続管渠築造工事の委託及び市生活排水処理構想策定業務を委託契約し業務を進めている 蓬原汚水幹線管渠築造工事、公共汚水柵設置工事等の下水道管渠布設等に係る工事請負契約を締結し施工している
下水道雨水施設整備事業	若原雨水幹線大池調整池予定地の伐竹・伐根工事に係る工事請負契約を締結し施工している 12月に若原雨水幹線大池調整池築造工事を発注予定である

2 予算の執行状況

(1) 水道事業会計

収益的収入

(単位:円・%)

予算科目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
営業収益	764,298,000	518,286,289	453,318,892	59.3	87.5
営業外収益	20,758,000	6,131,380	1,611,380	7.8	26.3
特別利益	1,000	0	0	0.0	—
合計	785,057,000	524,417,669	454,930,272	58.0	86.7

収益的支出

(単位:円・%)

予算科目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
営業費用	563,557,000	188,176,664	134,511,428	429,045,572	23.9
営業外費用	50,912,000	24,365,610	24,365,610	26,546,390	47.9
特別損失	708,000	592,630	593,070	114,930	83.8
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合計	625,177,000	213,134,904	159,470,108	465,706,892	25.5

資本的収入

(単位:円・%)

予算科目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
加入金	27,993,000	30,585,600	30,585,600	109.3	100.0
負担金	4,060,000	0	0	0.0	—
企業債	463,000,000	0	0	0.0	—
補助金	35,500,000	0	0	0.0	—
固定資産売却代金	1,000	0	0	0.0	—
その他の資本的収入	3,000	0	0	0.0	—
合計	530,557,000	30,585,600	30,585,600	5.8	100.0

資本的支出

(単位:円・%)

予算科目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
建設改良費	915,422,000	416,584,089	177,572,889	737,849,111	19.4
建設改良費(繰越)	37,800,000	37,692,000	37,692,000	108,000	99.7
企業債償還金	109,033,000	54,045,837	54,045,837	54,987,163	49.6
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合計	1,072,255,000	508,321,926	269,310,726	802,944,274	25.1

(2)工業用水道事業会計

収益的収入

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
営 業 収 益	37,342,000	26,448,120	26,266,140	70.3	99.3
営 業 外 収 益	16,576,000	184,916	184,916	1.1	100.0
合 計	53,918,000	26,633,036	26,451,056	49.1	99.3

収益的支出

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
営 業 費 用	37,175,000	10,330,344	6,429,034	30,745,966	17.3
営 業 外 費 用	2,000,000	0	0	2,000,000	0.0
予 備 費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
合 計	40,175,000	10,330,344	6,429,034	33,745,966	16.0

資本的収入

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
工 事 負 担 金	5,057,000	0	0	0.0	—
そ の 他 の 資 本 的 収 入	3,000	0	0	0.0	—
合 計	5,060,000	0	0	0.0	—

資本的支出

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
建 設 改 良 費	5,060,000	53,460	53,460	5,006,540	1.1
合 計	5,060,000	53,460	53,460	5,006,540	1.1

(3) 下水道事業会計

収益的収入

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
営 業 収 益	766,686,000	501,514,470	456,120,740	59.5	91.0
営 業 外 収 益	529,898,000	100,728,602	100,728,602	19.0	100.0
特 別 利 益	3,000	24,550	24,550	818.3	100.0
合 計	1,296,587,000	602,267,622	556,873,892	43.0	92.5

収益的支出

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
営 業 費 用	1,290,941,000	353,626,850	261,677,304	1,029,263,696	20.3
営 業 外 費 用	241,791,000	107,847,559	107,847,559	133,943,441	44.6
特 別 損 失	4,355,000	3,182,250	5,250	4,349,750	0.1
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合 計	1,547,087,000	464,656,659	369,530,113	1,177,556,887	23.9

資本的収入

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
企 業 債	402,000,000	0	0	0.0	—
補 助 金	155,970,000	0	0	0.0	—
負 担 金	14,920,000	23,849,810	22,859,080	153.2	95.8
出 資 金	395,408,000	250,000,000	250,000,000	63.2	100.0
合 計	968,298,000	273,849,810	272,859,080	28.2	99.6

資本的支出

(単位:円・%)

予 算 科 目 項	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率
					(B/A)
建 設 改 良 費	493,680,000	208,030,417	66,684,769	426,995,231	13.5
企 業 債 償 還 金	700,194,000	345,063,223	345,063,223	355,130,777	49.3
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
合 計	1,203,874,000	553,093,640	411,747,992	792,126,008	34.2

3 指摘事項

- (1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。

【 会 計 課 】 実施日:平成 27 年 12 月 22 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)

*()数字は一般職員の配置数

会 計 管 理 者——会 計 課 (6)——会 計 班 (5) 臨時職員1
 会計管理者(1) 課長…会計管理者兼務

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
収入(歳入)事務	歳入調定票の審査やMOの処理、コンビニ収納の処理、指定金融機関からの収支日報との突合、OCRで読み込めない納付書の差替等を行なう
支出(歳出)事務	支出負担行為決議書や支出命令書の審査、債権者登録、口座振込FD作成、支出データFD作成等を行なう
口座振替事務	口座振替依頼届の受付、口座照会のため金融機関への送付、照会済の届の電算仮登録事務、口座振替済FDの電算処理を行なっている 平成28年2月から伝送システムによる振替を予定している
源泉徴収票等発行事務	会議等で支払った報酬や各種謝金、委託料等の源泉所得税を税務署に納付 平成27年中に支払った源泉徴収票、支払調書を発行し、1月末に該当者へ郵送予定である
決算調製事務	平成26年度の一般会計・特別会計の収支について処理誤り等が無いか確認後、決算書を作成し、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を添えて市長へ提出した
歳入還付事務	収納した歳入金で過払・誤払金が発生した場合、各課からの還付命令書を審査し、還付を行なう 還付データFDの作成を行なっている
市債利子管理事務	資金不足に陥らないよう、各課から報告された翌月分の収支予定と毎日の預金残高報告書により残高状況を確認している

2 予算の執行状況

歳 出

(単位:円・%)

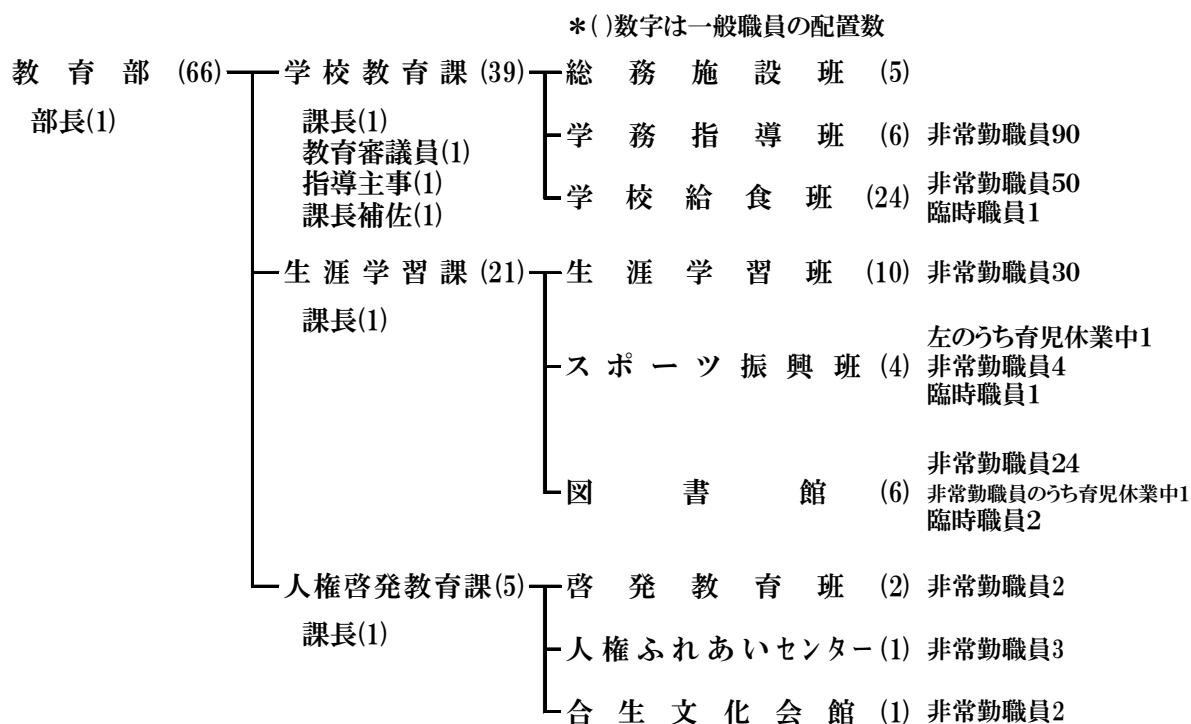
予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	会計管理費	4,778,000	3,865,722	1,666,867	3,111,133	34.9
公債費	利子	473,000	0	0	473,000	0.0
合 計		5,251,000	3,865,722	1,666,867	3,584,133	31.7

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

【教育委員会事務局 教育部】

職員の配置(平成27年9月30日現在)



学校教育課

実施日:平成27年11月16日(平成27年9月30日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
教育委員会議運営事業	教育委員会議の定例会議を6回、臨時会議を5回開催した
外国語指導助手配置事業	生徒の英語力向上及び国際感覚の醸成を目的として各中学校にALTを1名ずつ配置し、各小学校には英語に興味を持たせることなどを目的として月1回程度派遣している 11月には英語チャレンジ大会を計画している
セイフティパトロール事業	合志、西合志第一、西合志中央小学校の各校区を3名の警備員が下校時間帯に巡回し、児童生徒の事件・事故の未然防止・抑止を図っている
奨学資金貸付事業	奨学生21人に貸付を決定した(5,724,000円) 未償還金(10,052,800円)については、電話催告・臨戸訪問を実施し徴収に取り組んでいる
児童・生徒用パソコン整備事業	児童・生徒の情報教育用としてリースによりパソコンシステムを整備し、近年のICT化に対応し、1人で1台利用できるよう各校に392台整備している
教師用パソコン整備事業	事務処理及び指導用としてリースによりパソコンシステムを整備している 現在182台整備 本年度は教職員増加分のパソコン16台を追加整備した
校舎等施設修繕事業 (共通・小学校・中学校)	職員駐車場用地の借り上げや公用車の賃貸借契約を締結している 小学校普通教室増築工事監理業務や中学校校舎大規模改修設計業務の発注、小学校プール改修工事、給食室空調設備設置等工事、体育館天井撤去等改修工事を実施した

私立幼稚園就園奨励事業	幼稚園に在園する園児保護者の所得階層に応じて、入園料及び保育料の補助を行ない、保護者の経済的負担の軽減を図っている
学校警備事業	学校施設を侵入者から守り、安全に保つため、夜間・休日の機械警備を実施する
学校施設点検事業	小中学校昇降機点検業務、公有施設消防用設備保守点検業務を業者と契約し、小中学校施設を適正に維持している
学校施設保守事業	樹木管理、学校のサーバー・ネットワークサポート保守やネットワークシステム機器保守、学校施設清掃を業務委託契約し、小中学校施設を適正に維持している
非常勤・臨時職員労務管理事業 (教育委員会)	教育委員会で雇用している非常勤・臨時職員の社会保険料(健康保険、厚生年金、雇用保険)の納付を行なっている
小中学校分離新設校建設事業	学校分離新設に伴う人口推計業務を発注、10月に測量業務を発注予定
学校教育施設災害復旧事業 (小学校・中学校)	小学校飼育小屋フェンス災害復旧工事を発注し10月に完了予定である 10月に小学校昇降口、中学校フェンスなどの災害復旧工事を発注予定
スクールバス運行管理事業	遠隔地児童(旧合志小学校からの事業)の登下校での送迎、学校関係行事でのスクールバス使用及び車両管理を行なっている
水俣に学ぶ肥後っ子教室助成事業	環境教育の先進地である水俣市へ小学校5年生を派遣し、講話や体験学習を通じ環境問題に関心を持ち、自然を守ることの大切さを学習している
教育介護補助員配置事業	特別支援学級の児童生徒の学習・生活支援等のため、介護福祉士等の資格を持つ教育介護補助員を配置している 小学校22名 中学校8名
コミュニティスクール助成事業	各学校の特色に応じた多様な総合学習を行ない、その学習を通じて身近な人たちと出会い、豊かな体験や知識を学ぶ事業の助成を行なう
日本スポーツ振興センター共済加入事業	5月1日現在の児童・生徒数を基に加入者名簿を作成し、日本スポーツ振興センター共済掛金の納入、給付金の支払い、請求事務を行なっている
適応指導教室事業	中学校区毎に市内3箇所の適応指導教室を開設し、不登校児童生徒に対し指導支援を行ない、学校復帰と社会的自立を目指している スクールソーシャルワーカー等の専門機関と連携し、各種相談事業も実施している
合志市各種大会出場助成事業	小中学校の部活動が地区大会を勝ち上がり、県大会以上に出場した場合、その経費の内、交通費・宿泊費・運搬費の補助を行なっている
小中学校部活動助成事業	小中学校部活動の育成のために、その活動運営費の一部を助成している
学校研究指定校助成事業	県、その他団体及び市教委の研究指定校の指定を受け、研究課題の解決や地域の実態に応じた教育実践を研究し、発表をするための助成を行なう
教職員研修事業	教職員の資質向上のため研修等の実施、教育研究論文の表彰を行なう
小中学校運営事業	小中学校の経常的維持運営を行ない、教育活動を効果的に実現している
特別支援教育推進事業	市特別支援教育連携協議会(学期毎3回)、市教育講演会・特別支援教育研修会、中学校区別特別支援教育連絡協議会の開催や障がいのある児童生徒を対象にした臨床心理士による教育相談を実施している
がんばる先生支援事業	教職員の自己研鑽の支援を行なうことでスキルや指導力向上につなげる
小中学校司書配置事業	本に親しみ、読解力の向上と豊かな心を育む環境を整え、多くの図書に触れる機会を与える学校司書を各小中学校に配置している

ことば教育推進事業	児童生徒の言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力育成を図り、表現力・思考力等を育むことを推進する
学校教育指導員派遣事業	元校長経験者2名を非常勤講師として任用し授業参観及び指導助言を行なうことで授業力・教育的実践力の向上を図っている
校務支援システム導入事業	教職員の事務の煩雑解消及び学習指導研究の時間を確保するため校務支援システムを開発導入する 業者と委託契約を締結し進行中である
小中学校児童生徒検診事業	学校保健法により、児童生徒の健康状態を把握し、病気の予防や身体の安全を図りながら学校生活を送れるように検査を行なっている
小学校英語指導講師配置事業	小学校5・6年生を対象に英語指導講師を派遣し英語の授業を支援する
小中学校教育活動指導員配置事業	児童生徒の個に応じた、きめ細やかな指導や支援を行なうため、教育活動指導員31名を配置している 小学校25名 中学校6名
小中学校知能・標準学力検査事業	客観的な尺度を用いて学力の到達度を評価し、結果を指導法の改善に役立てることで児童・生徒の学力の向上を図った
小中学校用務員配置事業	学校用務を円滑に遂行し、児童生徒及び教職員に対して学校の教育に専念できる環境づくりを目的として各小中学校に1名配置している
児童生徒・教職員健康管理事業	学校保健法により、児童生徒・教職員の健康状態を把握し、病気の予防や身体の安全の確保を図る健診を学校医等へ委託し、その委託料を支払う
小中学校スポーツテスト実施事業	県・全国のテストデータと比較し、より効果的な体育授業活動を行なう
小中学校教職員等検診事業	学校保健法により児童生徒の育成に携わる教職員の健康管理のため健康診断等を行なう(胃検診・レントゲン・レントゲン精密・一般健診)
フッ化物洗口事業	熊本県歯及び口腔の健康づくり基本条例に基づき、市内小中学校の児童生徒を対象としたフッ化物洗口の全校実施を9月より開始した
小中学校特別支援教育支援事業	各学校に対して通学費の必要な児童生徒についてや校外活動費等の経費調査依頼を行なった 前期支給認定者数:小学校121名 中学校27名
要保護及び準要保護児童生徒就学支援事業	各学校に対してPTA会費・部活動費・校外活動費等の経費調査依頼を行なった 前期支給認定者数:小学校350名 中学校197名
郡市学校教職員各種事業団体参画事業	菊池郡市の教育振興のため、郡市内の児童生徒が参加する中体連や文化祭(中学校)等の企画運営、開催、その負担金の支出を行なう
小中学校施設維持管理事業	効率的で安全な教育環境を維持するため小中学校の施設修繕を行なっている
小中学校教育振興用資機材購入事業	教材備品の購入事業で消耗品費・備品購入費等の支出を行なう
単独調理校給食室維持管理事業・小中学校給食提供運営事業	給食調理室の維持管理・運営のため給食調理用備品・需用費・給食施設修繕費等の支出を行なう 共同調理場4校 単独校6校
児童生徒移送費事業	中体連・吹奏楽コンクール等、生徒の移動時のバス借上料の支出を行なう
学校給食運営事業	児童生徒の心身の健全な発育に資するため学校給食の充実に努めている
給食費徴収事業	給食費口座振替登録、中途転出者への給食費返納処理等を行なった 加えて電話督促及び臨戸訪問による未納整理等を行なった

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	0	27,139	27,139	—	100.0
国庫支出金	167,828,000	11,555,000	0	0.0	0.0
県支出金	1,268,000	0	0	0.0	—
諸収入	15,510,000	22,694,600	8,919,330	57.5	39.3
市債	682,300,000	0	0	0.0	—
合計	866,906,000	34,276,739	8,946,469	1.0	26.1

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
教育総務費	教育委員会費	16,848,000	14,681,186	6,021,919	10,826,081	35.7
	学校教育総務費	217,235,000	78,111,018	33,540,969	183,694,031	15.4
	学校教育費	116,112,000	59,927,456	38,691,337	77,420,663	33.3
小学校費	学校施設整備費	824,520,000	751,119,628	313,116,596	511,403,404	38.0
	学校管理費	270,094,000	148,923,979	112,769,129	157,324,871	41.8
	教育振興費	41,221,000	8,170,225	4,543,135	36,677,865	11.0
中学校費	学校施設整備費	162,721,000	159,754,435	89,699,434	73,021,566	55.1
	学校管理費	103,426,000	49,978,019	37,602,915	65,823,085	36.4
	教育振興費	33,935,000	5,650,339	3,870,325	30,064,675	11.4
保健体育費	学校給食費	91,208,000	37,212,537	33,339,608	57,868,392	36.6
文教施設災害復旧費	小学校施設災害復旧費	1,122,000	766,692	0	1,122,000	0.0
	中学校施設災害復旧費	2,079,000	0	0	2,079,000	0.0
合計		1,880,521,000	1,314,295,514	673,195,367	1,207,325,633	35.8

3 指摘事項

- (1) 調書において、表記に誤り(不適正)が多く見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。
- (3) 備品台帳に不備な点が見られた。

生涯学習課

実施日：平成 27 年 11 月 18 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
青少年教育関連事業(成人式)	本年度は1月に新成人者615名を対象に成人式を行なう予定 新成人による実行委員会を組織し、式典プログラムや記念品等の協議を実施していく
子どもフェスティバル開催支援事業	合志市子ども会育成連絡協議会による「大人実行委員会」と市内小中学生から募集した「子ども実行委員会」を8月から立上げ、協議・企画運営を行ない、子どもフェスティバルを10月に開催する予定である
青少年育成市民会議運営支援事業	生涯学習に関する事業を円滑に推進するため、各事務事業での時間外勤務手当を一括で計上している
コミュニティ指導員配置事業	須屋・黒石・中央・野々島・合生の各コミュニティに指導員を1名配置し、社会教育指導員やコミュニティ運営委員と連携しながら活動の企画立案、各講座の指導にあたり、各コミュニティにおける生涯学習の振興を図っている
社会教育委員活動事業	社会教育委員会議の開催(年3回程度)、社会教育に関する各種研修・研究大会への参加など社会教育委員の活動に対する支援を行なう
社会教育指導員配置事業	中央公民館や各コミュニティにおける成人教育、青少年教育、家庭教育等に関しての指導・助言を行なう指導員をヴァーブルに2名配置している
生涯学習出前講座事業	市民(5名以上の団体・グループ)から依頼を受け市職員等が地域や学校、職場に出向き、説明・指導・講習を行なっている 現在23件実施
コミュニティ運営委員会助成事業	各コミュニティの拠点となる施設での活動に対する助成、運営委員会が地域の特性を活かし、地域に根ざした生涯学習活動を行なっている
子ども会育成連絡協議会助成事業	子ども会育成連絡協議会の総会(1回)・理事会(3回)を開催している 7月にスポーツ大会(ビーチバレーボール等)を開催した
青少年育成市民会議活動支援事業	市内各種団体等の代表者及び個人で構成される青少年育成市民会議で社会を明るくする青少年育成特別講演会、青少年地域ふれあい活動、推進部会教育パトロール、指導部会防犯パトロール等を実施している
学校支援地域本部事業	地域住民の参画による学校支援の体制づくりの推進や教育環境を取り巻く状況・課題に対応するため、「学校・家庭・地域連携推進事業」(西合志第一小)や「地域未来塾事業」(西合志中)を実施している
総合センター維持管理事業	施設は建築後20年を経過しており、設備の一部を経年更新する必要があるため、計画的に施設の補修や機器更新を実施している
家庭教育学級開催事業	家庭教育力向上のため、市内の保育園、幼稚園、小中学校の保護者会、PTA(32団体)に委託し、各学級とも年間5回以上の青少年育成、人権教育、家庭教育等の活動を依頼している
生涯学習講座開催事業(趣味講座)	中央公民館を主会場に6月から前期19講座を実施し、315名が受講した 10月から後期20講座の実施を予定している
自治公民館支援事業 ①地区公民館活動助成金 ②モデル公民館補助金	①公民館活動やコミュニティ活動に必要な経費の一部を助成する ②特別活動経費の一部を助成する

市民センター維持管理事業	各市民センター(御代志・黒石・須屋・泉ヶ丘)及び野々島公民館の維持管理を行なう 築30年以上経過している施設が多く大規模な改修を計画的に実施していく必要がある 黒石と野々島については築40年が経過し、耐震強度等の問題もあるため建替えについて協議を行なっている
自治公民館建設等助成事業 ①地区公民館建設費補助金 ②地区公民館備品購入補助金	①自治公民館の新築及び改築に対して、対象経費の一部を補助する ②各公民館の備品購入に対して、対象経費の一部を補助する
三つの木の家社会教育事業	三つの木の家自主事業実行委員会へ負担金を交付する 宿泊自然体験研修、ふれあい交流事業、「こうし」こども塾(論語塾)を開催
三つの木の家利用促進事業	指導員1名を配置し、利用促進と生涯学習推進のための活動の企画立案、指導等を行なっている
三つの木の家維持管理事業	管理員1名を配置し、消耗品や備品補給、施設の営繕などの維持管理を行ない、施設環境を整えている
文化協会活動支援事業	市の文化振興・普及に寄与することを目的に11月に文化フェスティバルを開催する また、本市文化協会へ補助金を交付した
文化会館維持管理事業	施設は開設から20年が経過し、各所に経年劣化が見られるため計画的な補修や機器の更新を行なう必要がある 楽屋床シート張替工事を実施
文化芸術自主事業実行委員会支援事業	文化芸術自主事業実行委員会へ負担金を交付する 「ドレミの広場」「陸上自衛隊第8音楽隊コンサート」「影絵劇宝島」「はじめての能と狂言」「秋川雅史&二期会・N響クインテット」の公演を実施 今後は「合志市バンドフェスティバル」「歴史資料館特別展」「ヴィーブル子ども劇団公演」を開催予定
ひまわり公園管理運営事業	適正な管理運営のため屋外ステージ等の改修工事を行なった
指定文化財保存・管理事業	文化財の適正な保存・管理を行ない、保護及び活用を促進するため、地元区等の7団体に清掃管理等を委託している また、市民に郷土史学習の場を提供するため文化財等の標柱の建替等を計画している
合志市郷土・歴史資料館運営事業	歴史資料館長1名を配置し、歴史資料等の収集・保管・管理及び展示、文化財保護の啓発、市民の郷土史学習の支援を行なっている 「ふるさと探訪まちめぐりバス」「歴史資料館特別展」「子ども歴史科学体験教室」を実施
伝統郷土芸能等支援事業	伝統行事や伝統芸能を保護し、伝承するため活動を支援する 6団体
社会教育施設災害復旧事業	台風15号の被害を受けた施設の修繕を行なう(須屋市民センター体育館ドアカバー、御代志市民センター給水ポンプ、郷土資料館屋根瓦修繕等)
クリエイター創業育成事業	「雇用機会の創出」「人材育成」の観点から若手コンテンツクリエイターの卵を発掘し、創業育成塾を通じてクリエイターの自立、創業、就労を支援する 8月にシンポジウムを実施(450人来場) 9月より育成塾を実施(16人受講)
スポーツイベント開催事業	6月にニュースポーツ大会を開催し556人が参加した 今後はスポーツフェスティバル、健康カントリーマラソン大会、春ウォーキング大会を開催予定
スポーツ体験教室開催事業	前期は6~8月(11種目・13教室)156人が参加、後期10~12月(14種目・14教室)260人が参加し実施中 新しい教室を導入し好評を得ている
合志市体育協会活動支援事業	合志市体育協会へ補助金交付、菊池郡市体育協会へ負担金支出を行なった

合志市スポーツ推進委員配置事業	住民のスポーツ推進を担うスポーツ推進委員の活動に関する報酬や費用弁償の支払い、消耗品等の購入を行なっている
総合型地域スポーツクラブ運営支援事業	地域における公益を目的に開かれたスポーツクラブ「クラブこうし」と「ヴィーブルFUNクラブ」に補助金を交付し、自主運営を支援している
トレーニングルーム管理運営事業	トレーニングルームの利用指導等を担うインストラクターの活動に関する報酬の支払い、トレーニング機器の保守点検・修繕等を行なっている
体育施設維持管理運営事業	市民グラウンド施設や市民体育館等の維持管理に関する消耗品等の購入・管理委託に関する監督指導、電気代等の支払い、修繕や工事の積算・発注・監理・検査等を行なっている
ラジオ体操による市民の健康づくり事業	「健康都市こうし」としての取り組みとして実施、幅広い世代で手軽に取り組むことができ、各世代に認知度が高く継続性が期待できることからコミュニティの活性化にもつながる 現在14地区で定期的な取り組みを始めている
ブックスタート事業	7カ月児健診時に保護者とあかちゃんに絵本を通してふれあいの時間を持ってもらい、子どもの心を育む本の大切さを知ってもらうことを目的にブックスタートパックを手渡している
図書館施設維持管理事業	西合志図書館の空調、自動ドア、機械警備、エレベーター、清掃等施設維持のほか、施設の不具合等の修繕、光熱水費等の支出を行なう
図書館蔵書整備事業	図書・雑誌・視聴覚資料等を購入し、市民へ提供すると共に資料廃棄基準に基づき除籍を行ない、蔵書の整備充実に努めている
図書館蔵書貸出・返却事業	利用カードの登録・発行、図書館資料の貸出・返却、返却後の配架作業、相互貸借、未返却者(延滞者)への督促作業等を行なっている
図書館まつり実施事業	図書館利用促進を目的に「合志市図書館まつり」を西合志館は10月に、ヴィーブル館は合志市文化フェスティバルの一環として11月に開催する
図書館運営司書配置事業	司書17名、司書補助6名、移動図書館車運転手1名、図書配送員1名を配置している また、夏休み期間中には自主学习支援員を配置した
移動図書館公用車等維持管理事業	移動図書館車及び配本車の維持管理を行なっている
図書館電算管理システム維持管理事業	図書館電算システム及び利用者向けインターネット端末の維持管理を行なっている

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	39,813,000	21,149,240	17,319,180	43.5	81.9
県支出金	550,000	0	0	0.0	—
財産収入	0	409,240	30,240	0.0	7.4
諸収入	6,800,000	4,539,218	1,241,500	18.3	27.4
合計	47,163,000	26,097,698	18,590,920	39.4	71.2

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
総務管理費	まちひとしごと創生総合戦略事業費(繰越明許)	9,237,000	9,067,552	71,152	9,165,848	0.8
社会教育費	社会教育総務費	14,657,000	7,942,572	7,869,672	6,787,328	53.7
	総合センター費	108,386,000	79,714,698	29,097,141	79,288,859	26.8
	公民館費	78,386,000	41,769,173	24,830,022	53,555,978	31.7
	三つの木の家庭教育施設費	9,720,000	4,201,825	3,786,407	5,933,593	39.0
	文化振興費	15,775,000	5,368,052	4,118,180	11,656,820	26.1
	文化財保護費	8,293,000	5,560,699	1,628,855	6,664,145	19.6
	図書館費	82,374,000	42,652,801	31,311,707	51,062,293	38.0
保健体育費	保健体育総務費	20,750,000	12,549,785	12,421,785	8,328,215	59.9
	体育施設費	55,003,000	31,843,185	18,411,616	36,591,384	33.5
文教施設災害復旧費	社会教育施設災害復旧費	1,654,000	0	0	1,654,000	0.0
	体育施設災害復旧費	10,606,000	0	0	10,606,000	0.0
合 計		414,841,000	240,670,342	133,546,537	281,294,463	32.2

3 指摘事項

- (1) 調書において、表記に誤り(不適正)が多く見られた。
- (2) 調書の一部について追加の報告を求めた。
- (3) 青少年育成市民会議運営支援事業の名称について、事業内容にそぐわないので変更を求めた。

人権啓発教育課

実施日:平成 27 年 11 月 18 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
ハンセン病啓発事業	ハンセン病に関する人権問題について、市民一人ひとりが自らの問題として理解を深め、基本的な人権が尊重され、偏見や差別のない社会を築いていくための講演会を実施した 参加者660人
人権フェスティバル開催事業	市民一人ひとりに人権尊重の精神が根付き、すべての人の基本的な人権が保障され、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、明るい合志市を築くことを目的に人権フェスティバルを12月に開催予定 昨年参加者1,240人
人権教育・啓発研修事業	職員の人権意識の高揚と認識を深めるため各種研修会等の参加推進を図る
解放子ども会学習会開催事業	次世代を担う子どもたちが、自ら感じ・考え・行動していく力をつけ、身の回りにあるすべての差別をなくしていく確かな人権感覚と実践力を高めるため、解放子ども会学習会を開催している
人権教育推進協議会運営支援事業	市民一人ひとりが人権について考え、見つめ直し、一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりを目指して、各種事業や各部会での活動を実施している人権教育推進協議会へ補助金を交付した

人権ふれあいセンター主催講座等実施事業	主催講座として書道教室、高齢者パソコン教室等を実施し、市民の交流を深めている 文化祭、室内軽スポーツ交流会の開催を予定している
人権ふれあいセンター維持管理事業	施設の清掃、機械警備、消防用設備の保守点検、除草・樹木剪定等の委託を行ない、施設に係る経費を支出し適正な維持管理に努めている
合生文化会館主催講座等実施事業	主催講座としてそろばん教室、習字教室等5講座を実施し、自主講座は絵手紙、太極拳、ストレッチ教室等の10講座を実施する
合生文化会館維持管理事業	施設の清掃、機械警備、消防用設備の保守点検等の委託を行ない適正な維持管理に努めている 施設敷地擁壁復旧工事を行なった

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予 算 科 目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	30,000	62,663	10,100	33.7	16.1
県支出金	14,920,000	113,000	0	0.0	0.0
諸収入	1,699,000	108,917,662	275,000	16.2	0.3
合 計	16,649,000	109,093,325	285,100	1.7	0.3

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
社会福祉費	人権啓発費	10,569,000	7,865,026	7,394,297	3,174,703	70.0
	人権ふれあいセンター運営費	6,538,000	2,785,541	2,351,160	4,186,840	36.0
	合生文化会館運営費	6,216,000	3,349,786	3,155,180	3,060,820	50.8
社会教育費	人権教育推進費	10,949,000	6,247,010	5,259,370	5,689,630	48.0
公共施設災害復旧費	公共施設災害復旧費	1,189,000	431,180	0	1,189,000	0.0
公債費	元 金	3,637,000	1,797,048	1,797,048	1,839,952	49.4
	利 子	533,000	287,519	287,519	245,481	53.9
合 計		39,631,000	22,763,110	20,244,574	19,386,426	51.1

3 指摘事項

- (1) 備品台帳に不備な点が見られた。
- (2) 滞納整理簿において不適正が見られた。
- (3) 支出負担行為決議書に不備な点が見られた。

4 検討・要望事項等

- (1) 住宅新築資金等貸付金について、時効を成立させないよう時効の中断を心がけていただきたい。

【 議会事務局 】 実施日：平成 27 年 10 月 22 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

職員の配置(平成 27 年 9 月 30 日現在)

* () 数字は一般職員の配置数

議 会 ― 事 務 局 (4) ― 議 会 班 (3)
局長(1)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
議会広報広聴事業	市のホームページに議会情報を掲載し、随時更新している 議会広報調査特別委員会委員6人で、議会だより「きずな」を発行している 本会議のインターネット配信(ライブ中継・録画中継)を実施している
施設維持管理事業	議場及び委員会室録音設備の点検を実施した
議会加盟団体参画事業	全国市議会議長会を始めとする各種加盟団体に対する負担金を納入し、 各団体主催の議員研修会及び職員研修会等へ参加した 全国、九州、県市議会議長会等に議長・局長が出席した
所管事務調査事業	議会運営委員会及び各常任委員会で所管事務調査を実施する 議会 運営委員会(1月実施予定)、総務常任委員会(10月東京都町田市・荒川 区・神奈川県逗子市)、文教経済常任委員会(10月新潟県三条市・阿賀野 市・新潟市)、健康福祉常任委員会(10月宮城県角田市・石巻市・名取市)
本会議等運営事業	定例会2回(6、9月)、臨時会2回(5、7月)を開催し、市長提出議案や議員 提出議案並びに請願等を慎重に審議した 議員の報酬等の支払いや本会議、委員会等の議事録の作成を行なった
議員共済会事務事業	市議会議員の退職又は死亡に関して廃止法施行前に給付事由の生じた 退職年金、遺族年金、公務傷病年金、遺族一時金の支給に関する事務手 続き及び公費負担金の納付事務を随時行なっている
議会交際運営事業	議会加盟団体主催の会議出席者負担金の支払い及び団体、行政区など の催しや大会等に対しお祝い等を行なった 他市議会からの行政視察受入れ 9月まで4件、10月以降に1件予定

2 予算の執行状況

歳 出

(単位：円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
議会費	議会費	187,062,000	109,511,063	91,352,885	95,709,115	48.8

3 指摘事項

(1) 備品台帳に不備な点が見られた。

【 監査委員事務局 】 実施日:平成 27 年 10 月 22 日(平成 27 年 9 月 30 日現在)

職員の配置(平成 27 年 9 月 30 日現在)

* () 数字は一般職員の配置数

監 査 委 員——事 務 局 (3)——書 記 (2)
局長(1)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
監査委員会等参画事業	総会・研修会に参加し、情報交換・情報の共有を図った 熊本県都市監査委員会総会・研修会、九州各市監査委員会定期総会等
監査計画策定事務	監査を計画的に実施するため、年間の各種監査、検査及び審査に共通する基本的な方針(対象、項目、期間等)を計画した
決算審査事務	①決算書その他関係諸表に計上された金額の正確性及び予算執行、事業経営が適正かつ効率的に行われているかを検証するため、監査基本計画に基づき実施した 決算審査7月1日～8月17日 意見書提出8月18日 ②健全化判断比率等算定と、その算定基礎となる事項を記載した書類作成が適正に行われているかを検証するため、監査計画に基づき実施する 健全化判断比率等審査8月20日～9月3日 意見書提出9月4日
例月出納検査事務	一般会計、特別会計、基金及び歳入歳出外現金、公営企業会計の現金出納事務が適正か検証するため、毎月2日間で前月分を実施している
定期監査事務	事務事業が適正かつ効率的に行われているかを検証するため、監査基本計画に基づき、定期監査を10月22日から2月15日にかけて実施中である 財政援助団体等監査は定期監査と併せて実施予定である

2 予算の執行状況

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
監査委員費	監 査 委 員 費	2,069,000	709,990	696,790	1,372,210	33.7

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

【 農業委員会事務局 】 実施日：平成 28 年 1 月 14 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)

* () 数字は一般職員の配置数

農 業 委 員 会 — 事 務 局 (4) — 農 地 班 (3)
局長(1)

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
熊本県農業会議参画事業	熊本県農業会議主催による研修会(くまもと農山漁村フォーラム、熊本県農業委員全体研修会)に参加する
農業委員会だより発行事業	9月に第19号を19,300部発行した 3月に第20号を発行予定
農業委員会運営事業	毎月定例会を開催、9月に農地パトロールを行ない利用状況の把握に努めた 天草市農業委員会、農事組合法人山口の里、(株)九電工の天草オーブ園、上天草市木下農園(電照菊農家)へ先進地視察研修を行なった
農業者年金事務事業	11~1月を加入推進期間として農業委員が戸別訪問、電話等により加入を推進している
農地流動化推進事業	農業経営基盤強化促進法に基づく利用集積の推進を行なう 本年度累計:所有権移転 33,440 m ² 利用権設定 296,981 m ²
農用地利用集積助成事業	利用権設定した5年以上の農地(農業振興地域内農用地)について、市内認定農業者が利用権設定(賃借権)を受けた場合、貸し手、借り手に推進費を交付している

2 予算の執行状況

歳 入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
使用料及び手数料	90,000	90,000	87,300	97.0	97.0
県支出金	2,752,000	0	0	0.0	—
諸収入	636,000	2,561,950	1,279,600	201.2	49.9
合計	3,478,000	2,651,950	1,366,900	39.3	51.5

歳 出

(単位:円・%)

予算科目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
農業費	農業委員会費	11,585,000	2,250,157	2,085,841	9,499,159	18.0
	農業者年金事務費	245,000	59,422	59,422	185,578	24.3
	農地流動化推進事業費	9,705,000	3,244,400	3,169,000	6,536,000	32.7
合計		21,535,000	5,553,979	5,314,263	16,220,737	24.7

3 指摘事項

特に指摘する事項はない。

【 選挙管理委員会事務局 】 実施日:平成 28 年 1 月 27 日(平成 27 年 11 月 30 日現在)

職員の配置(平成 27 年 11 月 30 日現在)

*()数字は一般職員の配置数

選挙管理委員会—事務局(2)—主任書記・書記(2)
事務局長…総務課長併任

1 主要事業の実施状況

事務事業名	実施状況
選挙管理委員会運営事業	月1回選挙管理委員会を開催している 4月に統一地方選挙の執行に係る各種決定を行なった 9月には裁判員裁判候補者及び検察審査会委員候補者の選定を行ない、熊本地方裁判所等に提出した
選挙啓発事業	明るい選挙啓発作品コンクールの募集を行なった(応募数681点) 一次選考会を実施し、県への提出及び広報こうしに掲載し選挙啓発に役立てた 11月に任期満了による委員の交代があり、11名の委員に委嘱を行なった 主権者を育てる事業として市内小学校で選挙出前授業、模擬投票の実施や新成人に啓発冊子等の郵送を行なう 4月の市議選では街頭啓発を市内4箇所で行なった 平成28年3月執行予定の知事選でも同様に街頭啓発を実施する予定である
県議会議員選挙事業	任期満了による熊本県議会議員の一般選挙合志市選挙区(定数1名)を4月3日告示、4月12日投票日で執行したが、無投票となった 合志市選挙区の無投票当選した議員に当選証書を付与した
市議会議員選挙事業	任期満了による合志市議会議員の一般選挙(定数19名)を4月19日告示、4月26日投票日で執行した 立候補届出27名 当選者に当選証書の付与、各候補者に選挙運動費用の公営制度による支払いを行なった
県知事選挙事業	任期満了を迎える熊本県知事選挙を平成28年3月10日告示、3月27日投票日で執行する 広報こうしに掲載するなど投票日まで各種の選挙啓発活動を実施し、投票所入場券の作成、公営ポスター掲示場設置等を行ない、選挙公報は新聞折込みを行なう 期日前投票所を2箇所・16日間開設し、投票日は20箇所の投票所で実施、開票は即日開票を行なう

2 予算の執行状況

歳入

(単位:円・%)

予算科目 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率	
				対予算(C/A)	対調定(C/B)
県支出金	26,610,000	1,096,479	1,096,479	4.1	100.0

歳 出

(単位:円・%)

予 算 科 目		予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
項	目					
選 挙 費	選挙管理委員会費	1,182,000	450,470	409,754	772,246	34.7
	選挙啓発費	305,000	190,208	174,808	130,192	57.3
	市議会議員選挙費	37,842,000	29,245,585	29,245,585	8,596,415	77.3
	市農業委員会委員選挙費	2,320,000	0	0	2,320,000	0.0
	県知事選挙費	16,865,000	3,574	3,574	16,861,426	0.0
	県議会議員選挙費	13,062,000	1,658,412	1,658,412	11,403,588	12.7
合 計		71,576,000	31,548,249	31,492,133	40,083,867	44.0

3 指摘事項

(1) 調書のうち一部、表記に誤り(不適正)が見られた。